



COOL JAPAN AWARD 2019

令和元年度開催報告書(第2版)



- 日時 / 令和元年5月26日(土)・27日(日)
表彰式27日, 展示会26・27日(表彰式13:00~16:00)
- 主催 / 一般社団法人 クールジャパン協議会
- 後援 / 
- オフィシャルアウトバウンドパートナー / 
- 協賛 /  ホテル日航プリンセス京都
- 開催 / 展示会・表彰式: 京都御苑閑院宮邸跡 レクチャーホール

ご挨拶

COOL JAPAN AWARD は、一般社団法人クールジャパン協議会(以下当法人)が開催する、日本中に埋もれているモノ・コト・カルチャー・スポットを発掘し、外国人の目で客観的に「クールか、そうでないか」評価する COOL JAPAN 100 人審査委員会の下、外国人目線で「クールである」と認められるものにだけ、「COOL JAPAN」の認定を与える制度です。当法人は、当法人が付与する「COOL JAPAN 認定マーク」により、日本中に埋もれているプロダクトの持つポテンシャルを引き出し、インバウンド・アウトバウンド支援を行い、もって日本の外需の拡大、地域経済の活性化に貢献することを目的として活動を行なっております。なお、当法人は現在、公益法人認定に向け申請手続中です。

本アワードは、これまで 2015 年、2017 年の奇数年に開催しており、本年 2019 年 5 月に、第3回目となる「クールジャパンアワード2019」(後援: 内閣府知的財産戦略推進事務局、外務省、経済産業省、観光庁、環境省、京都府、京都市、JNTO、オフィシャルアウトバウンドパートナー: JETRO) の受賞53対象について、京都御苑閑院宮邸跡 レクチャールームで表彰式を行うとともに、同会場内で展示会を実施いたしました。

当法人は、「COOL JAPAN 認定マーク」の活用について独占的な使用権を有しており、本アワードにおいて、「COOL JAPAN」の認定を与えられた受賞者(地域)だけが「COOL JAPAN 認定マーク」の無償・無期限での利用が可能となり、受賞対象プロダクトに関して広告・プロモーション・コミュニケーションのツールとして活用いただいております。これまでの受賞者からは、これまで外国人目線でのマーケティングやプロモーションをしていなかったところ、本アワードの受賞により、自分たちの商品が外国人目線でも客観的に評価できるものであると再認識し、自信を持って海外展開プロモーションを行うことができるようになった、クールジャパンアワード受賞が地域におけるインバウンド対応のきっかけとなった、とご評価いただいているところです。当法人として、関係者一同、そのような声を受賞者の皆様からいただくこと以上のやりがいはありません。

これまで当法人は、民間セクターの知見を結集した中立的な立場を貫き運営が行われてきました。クールジャパン政策については、国も様々な施策を講じているところではありますが、クールジャパン戦略が補助金頼みの一過性のものとならないためにも、自分たちが自走して運営を続ける団体であることが先ず必要との判断からです。今後、自走する当法人としての哲学を保持したまま、国家戦略となったクールジャパン政策とも軌を一にしながら、あくまで客観的な評価での「COOL JAPAN」を発掘・評価・認定する団体として、より一層の受賞者支援・海外展開支援を行うエコシステムを形成していくべく、活動の幅を広げてまいります。皆様のこれまで通りのご指導・ご鞭撻を賜れば幸いです。

一般社団法人クールジャパン協議会

COOL JAPAN AWARD 開催までのあゆみ



COOL JAPAN AWARD の誕生は、2011 年まで遡ります。2011 年の東日本大震災を受け発足した日中アニメ産業連合会が、「日本の文化・情報を世界に発信することで日本の元気を取り戻したい」との想いから、日中それぞれの映画祭(夕張映画祭・長沙国際動漫遊戯展)において、互いに相手国のクールな ACG(アニメ・コミック・ゲーム) 作品を紹介する「COOL JAPAN×COOL CHINA」プロジェクトを行いました。

2013 年 8 月、同連合会は全世界へ向けた発信を視野に「一般社団法人クールジャパン協議会」として名称変更を行い、「クールジャパン」の発掘・認定を行う「クールジャパンアワード」を開催しております。

クールジャパン認定制度及び認定マークについて

COOL JAPAN AWARD は、世界各国の外国人審査員により、外国人目線で客観的に「クール」と認められたものを「クールジャパン」として発掘・認定する制度です。審査対象は、プロダクトを中心とした「モノ」から、まちづくり・文化といった「コト」、さらには一度は訪れるべき日本の観光名所などの「スポット」まで多岐に及びます。受賞者は、審査過程における外国人審査員の評価自体を、国内外市場におけるマーケティング戦略に役立てることができる他、受賞対象プロダクトについて、「COOL JAPAN 認定マーク」の無償活用が可能となります。一般社団法人クールジャパン協議会は、「COOL JAPAN 認定マーク」の活用について独占的な使用権を有しているところ、COOL JAPAN AWARD において「COOL JAPAN 認定」を与えられた受賞者(地域)だけに、「COOL JAPAN 認定マーク」の無償・無期限での利用を認め、受賞対象プロダクトに関して広告・プロモーション・コミュニケーションのツールとして大いに活用いただいております。本クールジャパン認定制度を通じて、一般社団法人クールジャパン協議会および COOL JAPAN AWARD は、日本の外需の拡大、地域経済の活性化に貢献してまいります。



COOL JAPAN AWARD 2019

令和元年
五月二十六日・二十七日
京都御苑開催

名称：COOL JAPAN AWARD 2019 (クールジャパンアワード2019)

主催：一般社団法人クールジャパン協議会

URL：http://cooljapan.info/

概要：一般社団法人クールジャパン協議会が公募を行い、全国から応募された作品などを特別審査員含む外国人審査員100人が選定し、「COOL JAPAN」な作品を発表・展示会を開催。

表彰式日時：令和元年5月27日(月) 13：00～

展示会日時：令和元年5月26日(日)・27日(月) 13：00～16：00

会場：京都御苑閑院宮邸跡 レクチャーホール(京都市上京区京都御苑3)

展示会：アメリカ ニューヨーク展示会 COOL JAPAN NY Brooklyn K's Gallery by TARGET (2020年1月2日～19日(予定))
フランス・パリ展示会 Espace Japon (2020年1月8日～18日(予定))

制作運営：クールジャパンアワード事務局

後援：内閣府知的財産戦略推進事務局、外務省、経済産業省、観光庁、環境省、京都府、京都市、日本政府観光局 (JNTO)



オフィシャルアウトバウンドパートナー：独立行政法人日本貿易機構 (JETRO)

協賛： ホテル日航プリンセス京都

ご来賓(敬称略、順不同)：

関 芳弘 経済産業副大臣

高科 淳 国土交通省 観光庁 審議官

鳥居 敏男 環境省 大臣官房審議

高本 純 内閣知的財産戦略推進事務局 企画官

三牧 純一郎 経済産業省 商務・サービスグループ クールジャパン政策課長

野口 直良 日本貿易振興機構 (JETRO) 理事

西村 敏弘 京都府商工労働観光部ものづくり振興課 課長

松野 光宏 京都市産業観光局新産業振興室 室長

特別講師：アレックス・カー (東洋文化研究者、一般社団法人クールジャパン協議会 特別顧問)

マイク・ハリス (株式会社キャニオンズ 代表取締役、一般社団法人クールジャパン協議会 特別顧問)

一般社団法人クールジャパン協議会

〒602-8061 京都市上京区油小路通中立売下ル甲斐守町97 西陣産業創造會館8号室

京都御苑閑院宮邸跡・拾翠亭



閑院宮邸跡



拾翠亭

「COOL JAPAN AWARD 2019」会場について

閑院宮家は伏見家、桂宮家、有栖川宮家と並ぶ四親王家の一つで、1710年に東山天皇の応じ直仁親王を始祖として創立され、公家町南西部のこの場所に屋敷を構えました。創建当初の建物は天明の大火(1788年)で焼失し、その後、明治16年に現在の見物に新築されたといわれています。

当日プログラム

12:30～	受付開始	
13:00～	オープニング	
	理事・顧問ご紹介	
13:10～	ご来賓代表挨拶	経済産業副大臣 関 芳弘 様
13:20～	特別講演「美しき日本を求めて」	一般社団法人クールジャパン協議会 特別顧問 東洋文化研究者 アレックス・カー (Alex Arthur Kerr)
13:40～	NationalPark部門 受賞対象発表・授与	○National Park 部門 (12アイテム)
	講評・特別講演	一般社団法人クールジャパン協議会 特別顧問 株式会社キャニオンズ 代表取締役 マイク・ハリス (Mike Harris)
	講演	環境省 大臣官房審議官 鳥居 敏男 様
14:10～	一般部門インバウンドカテゴリー 受賞対象発表・授与	○一般部門 インバウンドカテゴリー (23アイテム)
	受賞アイテム審査報告・講評	一般社団法人クールジャパン協議会 理事 ジュリア・マエダ (Julia Maeda)
	講演「インバウンドを巡る現状」	国土交通省 観光庁 審議官 高科 淳 様
14:33～	一般部門アウトバウンドカテゴリー 受賞対象発表・授与	○一般部門 アウトバウンドカテゴリー (18アイテム)
	受賞アイテム審査報告・講評	一般社団法人クールジャパン協議会 理事 ローレン・シャフ (Lauren Scharf)
	講演「ジェットロのクールジャパン 事業の取組み」	独立行政法人日本貿易振興機構 (JETRO) 理事 野口 直良 様
14:55～	過去受賞者CJA活用事例 豊後高田 昭和の町 (CJA2015受賞) セキスイ壘「MIGUSA」 (CJA2017受賞) 藍染杉 (CJA2017受賞)	豊後高田市商工観光課 課長 河野 真一 様 積水成型工業株式会社 総合企画部海外事業推進プロジェクト 乗竹 克朋 様 大利木材株式会社 専務取締役 小濱 利郎 様
15:10～	クールジャパン戦略のご紹介	内閣府知的財産戦略推進事務局 企画官 高本 純 様
15:15～	閉会挨拶	一般社団法人クールジャパン協議会 代表理事・理事長 ジュリアン・ゲリ (Julien Giry)
15:20～	受賞者撮影会	

ご来賓 (敬称略、順不同)



関 芳弘 (経済産業副大臣)

平成元年4月住友銀行(現三井住友銀行)に入行。
 平成17年9月公募にて兵庫3区に立候補し、初陣を飾る。
 平成24年12月2期目当選、党副幹事長に就任。平成26年9月経済産業大臣政務官に就任。
 平成26年12月3期目当選、経済産業大臣政務官に再任。平成27年4月神戸大学客員教授に就任。
 平成28年8月環境副大臣に就任。
 平成29年10月4期目当選、5度目の党副幹事長、環境部会長、団体総局次長など要職に就任。
 平成30年10月経済産業副大臣に就任。

- 高科 淳 (国土交通省 観光庁 審議官)
- 鳥居 敏男 (環境省 大臣官房審議官)
- 三牧 純一郎 (経済産業省 商務・サービスグループ クールジャパン政策課長)
- 高本 純 (内閣知的財産戦略推進事務局 企画官)
- 野口 直良 (独立行政法人日本貿易振興機構 (JETRO) 理事)
- 西村 敏弘 (京都府商工労働観光部ものづくり振興課 課長)
- 松野 光宏 (京都市産業観光局新産業振興室 室長)

特別講師



アレックス・カー (東洋文化研究者 一般社団法人クールジャパン協議会特別顧問)

東洋文化研究者、特定非営利活動法人籠庵トラスト理事。1952年米国生まれ。
 1964年に初来日。イエール大学にて日本学専攻。オックスフォード大学で中国学の修士号を取得。1977年より京都府亀岡市に在住し、日本と東アジア文化に関する執筆、講演等に携わる。2004年から2010年京都で町家を修復し宿泊事業を営む。その後活動を地方へと広げ、伝統家屋の修築保存活動、景観コンサルタントを各地で展開、滞在型観光の促進に寄与。これまでに数十軒の古民家を改修。
 著書:『美しき日本の残像』(1993年新潮社、新潮学芸賞受賞)、『犬と鬼』(2002年講談社)、『世流に逆らう』(2012年北星社)、『ニッポン景観論』(2014年集英社新書)など。

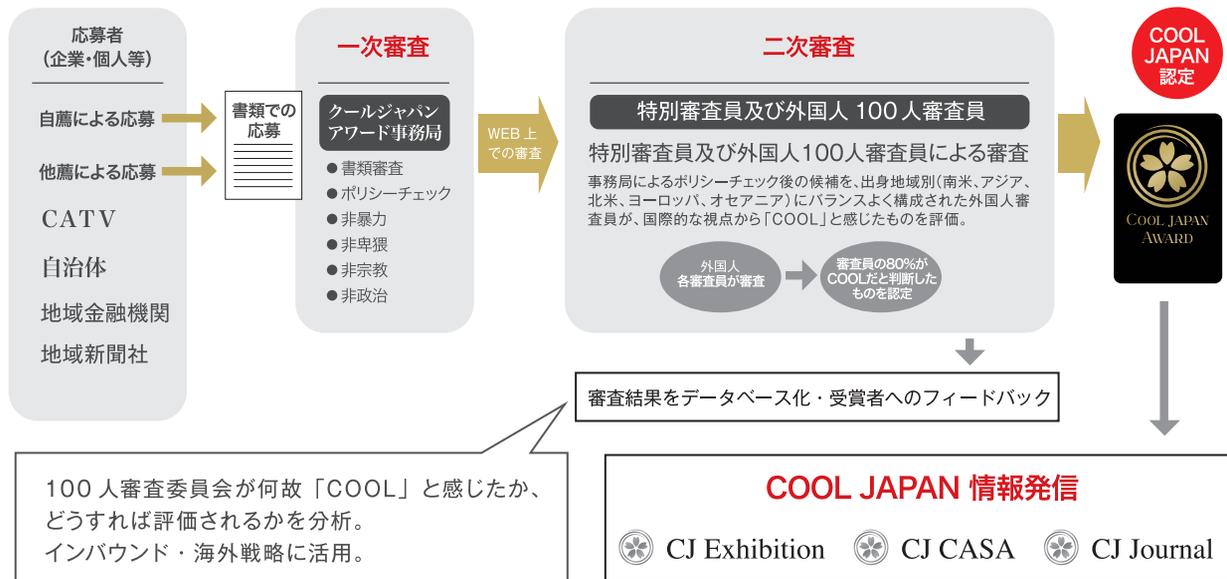


マイク・ハリス (株式会社キャニオンズ代表取締役 一般社団法人クールジャパン協議会特別顧問)

1973年、ニュージーランド生まれ。大学にて日本語と会計学を学ぶ。
 大学在学中に初めて来日し、卒業後、群馬県みなかみ町のアウトドア会社に就職。勤務先会社内にキャニオニング部門を設立し、全国に先駆けて本格的なキャニオニングツアーを開始。2004年に独立し、株式会社キャニオンズを設立した。仕事以外でも、まだ誰も下ったことのない渓谷を探してはキャニオニングアドベンチャーをしている。

COOL JAPAN AWARD 2019 審査スキーム

COOL JAPAN 一般社団法人 クールジャパン協議会



クールジャパン認定制度について

COOL JAPAN AWARD は、世界各国の外国人審査員により、外国人目線で客観的に「クール」と認められたものを「クールジャパン」として発掘・認定する制度です。審査対象は、プロダクトを中心とした「モノ」から、まちづくり・文化といった「コト」、さらには一度は訪れるべき日本の観光名所などの「スポット」まで多岐に及びます。受賞者は、審査過程における外国人審査員の評価自体を、国内外市場におけるマーケティング戦略に役立てることができる他、「COOL JAPAN 認定」マークを無償活用することによる海外展開・プロモーションを行うことが可能となります。COOL JAPAN AWARD は、本制度を通じて日本の外需の拡大、地域経済の活性化に貢献してまいります。

CJ Exhibition

- 2011年 6月 COOL JAPAN AWARDの歴史一般社団法人クールジャパン協議会の前身である一般社団法人日中アニメ産業連合会が発足。「日本の文化・情報を世界に発信することで日本の元気を取り戻したい」との想いから、日中それぞれの映画祭（夕張映画祭・長沙国際動漫遊戯展）において、互いに相手国のクールな ACG(アニメ・コミック・ゲーム)作品を紹介する「COOL JAPAN×COOL CHINA」プロジェクトを開催。
- 2013年 8月 一般社団法人日中アニメ産業連合会が、全世界へ向けた発信を視野に「一般社団法人クールジャパン協議会」に名称を変更。
- 2015年 6月 第1回目となる「COOL JAPAN AWARD 2015」を開催。一般社団法人クールジャパン協議会が考える「クールジャパン」にふさわしい対象を表彰。受賞対象は、プロダクトを中心とした「モノ」から、まちづくり・文化といった「コト」まで多岐に及び、「クールジャパン」の全世界へ向けた発信の第一歩となる。
- 2017年 4月 ニューヨーク・ブルックリンにおいて、「COOL JAPAN exhibition 2015」NY展示を開催。
- 2017年 11月 埼玉県羽生市との連携で、「世界キャラクターさみっとin羽生」内において、「COOL JAPAN AWARD 2017」表彰式を開催。
- 2018年 2月 台北秋季旅展 TITE「台湾国際旅遊展」において、「COOL JAPAN exhibition 2017」台湾展示を開催。
- 2019年 2月 ニューヨーク・ブルックリンにおいて、「COOL JAPAN exhibition 2017」NY展示を開催。
- 2019年 5月 京都御苑にて「COOL JAPAN AWARD 2019」を開催予定。「第3回目の開催を迎えるにあたり、日本人が守り受け継ぐべき豊かな自然・文化が残り、我が国の風景を代表するに足る傑出した自然の風景地である全国の国立公園近辺のディスプレイーションを表彰する「National Park部門」を新設。

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞アイテム



COOL JAPAN AWARD

・応募総数307(自薦・他薦含む) ・受賞対象数:53

【一般部門】受賞・認定数：18

アウトバウンドカテゴリー

- 1 夕張メロン
- 12 家庭型ロボット
- 13 ヤマカワラタン
- 14 長崎ハサミポーセリン
- 15 江戸からかみ
- 16 「はやぶさ」「はやぶさ2」
- 20 組子建具
- 22 水引
- 26 KINOE・畳座
- 27 城端しけ絹を使用した襖紙、製品
- 34 唐織(西陣織 能装束)
- 37 漆器照明
MICHIKAKE(ウォールライト)
SHIZUKU(ペンダントライト)
KOMOREBI(スタンドライト)
- 40 琵琶湖の真珠製品
- 44 ウッドボード クク
- 45 ミストミラー曲げ組子「波」
- 47 鳥飼酒造の米焼酎
- 48 ウォッシュレット®ネオレストシリーズ
- 49 仙巖園と薩摩切子

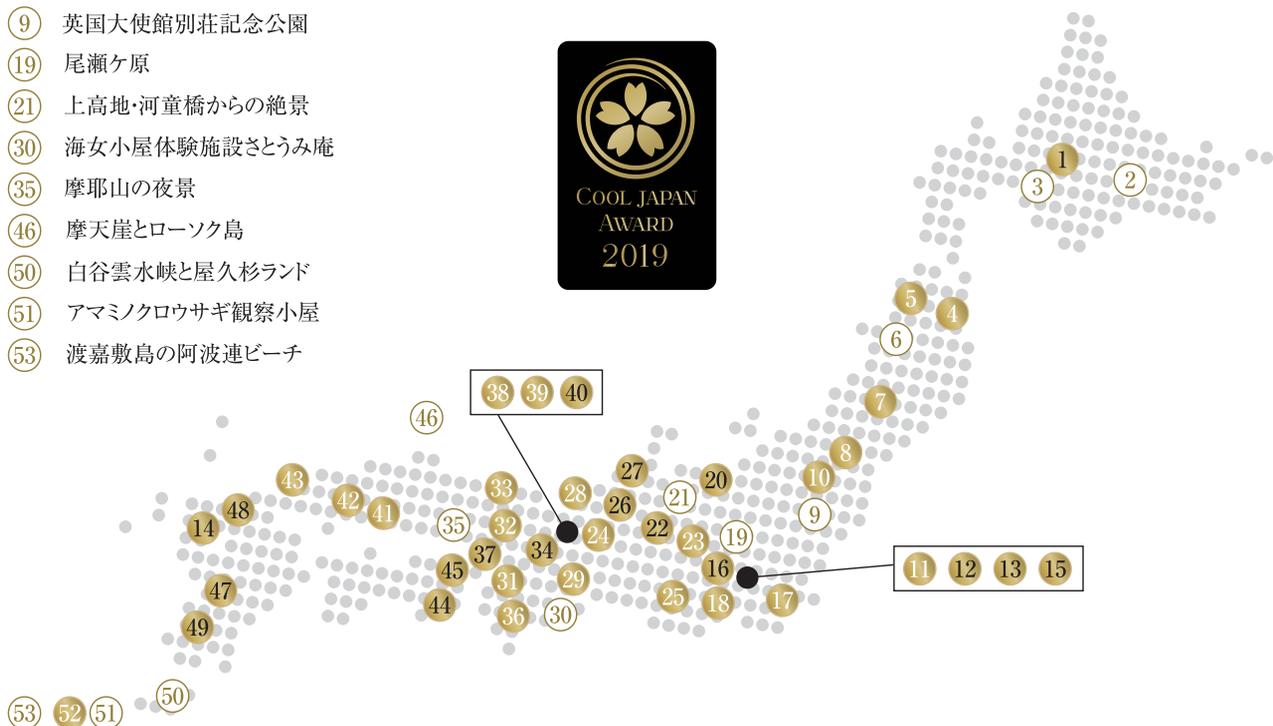
【一般部門】受賞・認定数：23

インバウンドカテゴリー

- 4 桜流鎬馬
- 5 弘前さくらまつり
- 7 ショウナイホテルスイデンテラス
- 8 大内宿
- 10 ボタニカルガーデン アートビオトープ「水庭」
- 11 渋谷スクランブル交差点
- 17 濃溝の滝
- 18 江之浦測候所
- 23 急行 飯田線秘境駅号
- 24 草津温泉湯畑
- 25 奥大井湖上駅
- 28 三方五湖レインボーライン山頂公園足湯の展望台
- 29 松阪牛の牛銀
- 31 生駒山上遊園地の夜景
- 32 保津川下り
- 33 穴観音と由良川橋梁を走る列車
- 36 ヘラブナ釣りと紀州へら竿の町 橋本
- 38 商店街ホテル 講 大津百町
- 39 近江湖西の山城と水城
- 41 神勝寺 禅と庭のミュージアム
- 42 せとうち古民家ステイズ
- 43 俵山温泉の街並みと湯治文化
- 52 大島紬体験 夢おりの郷

【National Park部門】受賞・認定数：12

- 2 屈斜路湖畔温泉とキャンプ場
- 3 美笛川の河口からの支笏湖湖畔の絶景
- 6 八幡平ドラゴンアイ
- 9 英国大使館別荘記念公園
- 19 尾瀬ヶ原
- 21 上高地・河童橋からの絶景
- 30 海女小屋体験施設さとうみ庵
- 35 摩耶山の夜景
- 46 摩天崖とローソク島
- 50 白谷雲水峡と屋久杉ランド
- 51 アマミノクロウサギ観察小屋
- 53 渡嘉敷島の阿波連ビーチ



表彰式会場（京都御苑閑院宮邸跡）



ご来賓・関芳弘経済産業副大臣の表彰式会場ご到着

表彰式ご来賓と当協議会理事・顧問



写真左から、上田輝彦専務理事、山内絢人顧問、Julia Maeda理事、三牧純一郎経済産業省務・サービスグループクールジャパン政策課長、Alex Arthur Kerr特別顧問、関芳弘経済産業副大臣、Mike Harris特別顧問、鳥居敏男環境省大臣官房審議官、Lauren Scharf理事、野口直良日本貿易振興機構（JETRO）理事、Cameron Stadin顧問、高本純内閣府知的財産戦略推進事務局企画官、渋澤健顧問、高科淳観光庁審議官、太田 雅人会長・理事・ファウンダー、Julien Giry代表理事・理事長

来賓代表挨拶（関芳弘経済産業副大臣）



＜ご挨拶要旨＞「クールジャパンについては政府でも推進しているが、民間の発想でどんどん進めているクールジャパンアワードは大変素晴らしい取り組み。日本にはまだまだ自分たち自身で気づいていない価値が多く眠っており、受賞者の皆様におかれては、こうした日本が誇るべき価値の海外発信の先駆けとしてぜひとも頑張っていたきたい。」



展示会場視察



三牧純一郎
経済産業省
商務・サービスグループ
クールジャパン政策課長



会長・理事・ファウンダー
太田 雅人
GETTIグループ代表 兼
株式会社GETTI代表取締役

■ 特別講演

特別顧問 Alex Arthur Ker 講演内容「美しき日本を求めて」



■ 特別講演

特別顧問 Mike Harris 講演内容「Japan's National Parks」



■代表理事・理事長 Julien Giry



■顧問 澁澤健



顧問 澁澤健
コモンズ投信株式会社 会長

■高本純内閣府知的財産戦略推進事務局企画官
「クールジャパン戦略のご紹介」



■高科淳国土交通省観光庁審議官
「インバウンドを巡る現状」



■鳥居敏男環境省大臣官房審議官
「国立公園満喫プロジェクトについて」



■野口直良日本貿易振興機構 (JETRO) 理事
「ジェトロのクールジャパン事業の取組み」



講評 理事 Lauren Scharf



【一般部門】インバウンドカテゴリー講評
理事 Julia Maeda



■拾翠亭茶会（令和元年5月26日開催）



前列写真左から、Mike Harris 特別顧問、Julia Maeda 理事、Julien Giry 理事長、Lauren Scharf 理事、Cameron Stadin 顧問
後列写真左から、太田 雅人 会長・理事・ファウンダー、上田輝彦 専務理事、山内絢人 顧問、前田 尚武 顧問



過去受賞者による CJA 活用事例発表

豊後高田市商工観光課
河野真一課長



積水成型工業（株）
総合企画部海外事業推進プロジェクト
乗竹克朋プロジェクトヘッド



大利木材（株）
小濱利郎専務取締役



認定マークについて

COOL JAPAN AWARD において、「COOL JAPAN 認定」を与えられた受賞者（地域）だけが、「COOL JAPAN 認定マーク」の無償・無期限での利用が可能となり、受賞対象プロダクトに関して広告・プロモーション・コミュニケーションのツールとしてご活用いただいております。なお、一般社団法人クールジャパン協議会は「COOL JAPAN 認定マーク」の活用について独占的な使用权を有しています。

過去受賞者の
COOL JAPAN
認定マーク



プロモーション事例

セキスイ畳「MIGUSA」

積水成型工業株式会社／ホームページ




「昭和の町」

豊後高田市／ホームページ




「藍染杉」

大利木材株式会社／経産省ホームページ
(地域未来牽引企業として経産省ホームページでも紹介)




「デザイン浴槽 ERN Series」

株式会社アステック／ホームページ




会場



授賞式



授賞式



【一般部門】 インバウンドカテゴリー受賞者



【一般部門】 アウトバウンドカテゴリー受賞者



【National Park 部門】 受賞者



■展示会場



■展示会の様子



■【一般部門】インバウンドカテゴリー



■ポタニカルガーデン アートピオトープ「水庭」
(栃木県/株式会社ニキシモ)

■急行飯田線秘境駅号
(長野県/東海旅客鉄道株式会社)



■渋谷スクランブル交差点
(東京都/渋谷区・一般財団法人渋谷区観光協会)

■三方五湖レインボーライン山頂公園足湯の展望台
(福井県/株式会社レインボーライン・美浜町・若狭町)



■奥大井湖上駅
(静岡県/大井川鉄道株式会社)

■生駒山上遊園地の夜景
(奈良県/近畿日本鉄道株式会社・生駒市)



COOL JAPAN AWARD 2019 受賞者

■保津川下り
(京都府/保津川遊船企業組合)



■神勝寺 禅と庭のミュージアム
(広島県/神勝寺)



■ヘラブナ釣りと紀州へら竿の町橋本
(和歌山県/一般社団法人高野山麓ツーリズムビューロー)



■せとうち せとうち 古民家ステイズ
(広島県/株式会社瀬戸内ブランドコーポレシヨ)



■桜流鎗馬
(青森県/有限会社十和田乗馬倶楽部)



COOL JAPAN AWARD 2019

■【一般部門】アウトバウンドカテゴリー受賞者



COOL JAPAN AWARD 2019 受賞者

■水引
(長野県/有限会社 関島水引店)



■家庭型ロボット
(東京都/GROOVE X 株式会社)



■組子建具
(新潟県/猪俣美術建具店)



■城端しけ絹を使用した襖紙、製品
(富山県/株式会社松井機業)



■唐織(西陣織 能装束)
(京都府/山口織物株式会社)



■ミストミラー曲げ組子「波」
(徳島県/富永ジョイナー有限会社)



■ウッドボードクク
(徳島県/株式会社那賀ウッド)



■鳥飼酒造の米焼酎
(熊本県/株式会社鳥飼酒造)



COOL JAPAN AWARD 2019 受賞者

■仙巖園と薩摩切子
(鹿児島県/株式会社 島津興業)



COOL JAPAN AWARD 2019

■【National Park 部門】 受賞者



■近江湖西の山城と水城
(滋賀県/高島市)



■俵山温泉の街並みと湯治文化
(山口県/長門市)



■大島紬の体験夢おりの郷
(鹿児島県/株式会社夢おりの郷)



■摩耶山の夜景
(兵庫県/神戸市/瀬戸内海国立公園)



■英国大使館別荘記念公園
(栃木県/日光市/日光国立公園)



■八幡平ドラゴンアイ
(秋田県/仙北市・八幡平市観光協会/十和田八幡平国立公園)



COOL JAPAN AWARD 2019 受賞者

■上高地・河童橋からの絶景
(長野県/松本市/中部山岳国立公園)



■アマミノクロウサギ観察小屋
(鹿児島県/天城町/奄美群島国立公園)



■海女小屋体験施設さとうみ庵
(三重県/志摩市・一般社団法人志摩市観光協会/伊勢志摩国立公園)



COOL JAPAN AWARD 2019

■穴観音と由良川橋梁を走る列車
(京都府/舞鶴市・京都丹後鉄道
(WILLER TRAINS株式会社))



■商店街ホテル 講 大津百町
(滋賀県/講大津百町(株式会社自遊人))



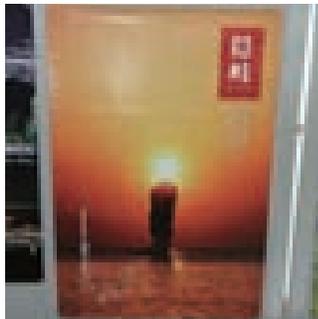
■KINOE・豊座
(岐阜県/飛騨産業株式会社)



■漆器照明 MICHIKAKE・SHIZUKU・KOMOREBI
(和歌山県/KISHU+)



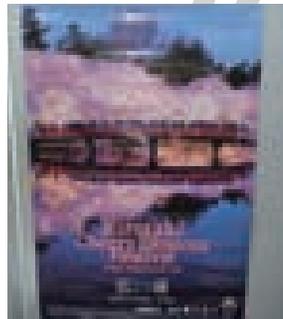
■摩天崖とローソク島
(島根県/西ノ島町・隠岐の島町/
大山隠岐国立公園)



■ショウナイホテルスイデンテラス
(山形県/YAMAGATA
DESIGN株式会社)



■弘前さくらまつり
(青森県/弘前市・弘前商工会議所・公益社団法人弘前観光
コンベンション協会・公益社団法人弘前市物産協会)



■NHK WORLD「COOL JAPAN AWARD」特番組概要

<http://cooljapan.cool/nhk-world/>

日本の伝統的なモノづくりから、文化や芸術、お祭り、地域おこしなどを外国人審査員100人が選び表彰し、世界が共感する「COOL JAPAN」を発信する取り組みである「COOL JAPAN AWARD」及びその受賞作品や、ニューヨークやパリでの海外展示等の受賞者支援活動を紹介する28分番組

・番組名:COOL JAPAN AWARD “日本の魅力に迫る”

・時間:28分

・放送日:2020年2月18日(火)8:30~(日本時間)※世界同時放送

・再放送:同日に再放送3回(2月18日(火)14時30分~、20時30分~、26時30分~)

・目的:約160ヶ国・地域(約2億2194万世帯)の配信網を有する「NHK WORLD」で番組化し、WEBサイト「CJジャーナル」との連携で、「COOL JAPAN AWARD」の認知拡大とブランディングを推進。



■NHK WORLD 放送エリア





■「COOL JAPAN AWARD2019」ニューヨーク展示

・「COOL JAPAN AWARD2015」「COOL JAPAN AWARD2017」に引き続き、ニューヨークブルックリンにおいて、「COOL JAPAN AWARD2019」ニューヨーク展示を開催。「COOL JAPAN AWARD2019」受賞作品を展示し、最先端カルチャーの発信地として名高いNYブルックリンにおいて、受賞作品の販促・販売につながる支援をしました。

<開催概要>

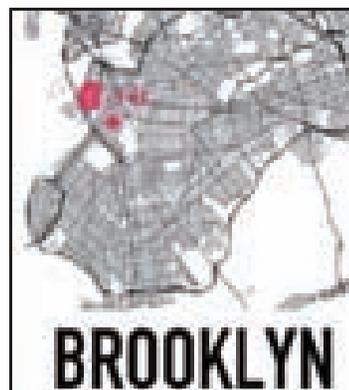
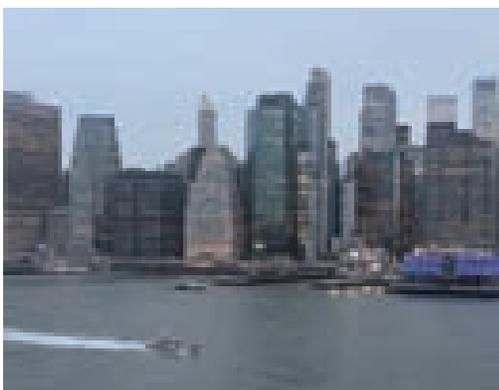
・開催日程:2020年1月21日(火)~ 2月16日(日)11:00~19:00

・主 催:一般社団法人クールジャパン協議会

・会 場: Cool Japan New York Brooklyn K's Gallery by GETTI (300 7th street Brooklyn, New York 11215)



CJ Exhibition





■「COOL JAPAN AWARD2019」パリ展示

・受賞者からの、ヨーロッパでのアプローチ拠点の開設の要望に応え、フランス・パリでの展示を実施いたしました。「COOL JAPAN AWARD2019」受賞作品を展示し、ヨーロッパの文化・芸術の最先端の発信地であるパリにおいて、受賞作品の販促・販売につながる支援をいたします。

<開催概要>

- ・開催日程:2020年1月8日(水)~18日(土)10:00~19:00
- ・主催:一般社団法人クールジャパン協議会
- ・会場:Espace Japon(12 Rue de Nancy, 75010 Paris)

 CJ Exhibition



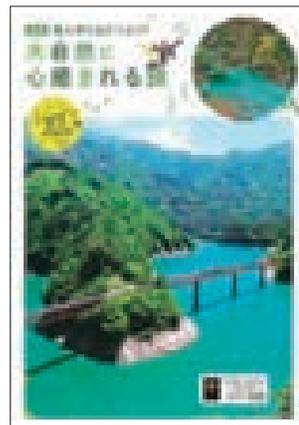
■近鉄車内吊りポスター



近畿日本鉄道が、沿線の施設(生駒山上遊園地の夜景・松阪牛の牛銀本店・海女小屋体験施設さとうみ庵)が、クールジャパンアワード2019を受賞した記念として、近鉄電車内で吊り下げるポスターを制作。



COOL JAPAN AWARD 2019
【一般部門】アウトバウンドカテゴリー
表彰対象 KINOE・畳座
表彰対象者 飛騨産業株式会社
都道府県 岐阜県



駅貼りポスター



記念往復切符



COOL JAPAN AWARD 2019
【一般部門】アウトバウンドカテゴリー
表彰対象 KINOE・畳座
表彰対象者 飛騨産業株式会社
都道府県 岐阜県



家具新聞への
広告掲載



業界紙ルーム
ファニシングへの
広告掲載

青森県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



桜流鏝馬

<http://towada-joba.com>

Sakura Yabusame

表彰対象者／有限会社十和田乗馬倶楽部

桜流鏝馬は、十和田市の美しい「桜並木」と日本の伝統馬術武芸「流鏝馬」が癒合した世界でここにしかない勇壮華麗な絶景です。日本陸軍最大の軍馬補充部が置かれた十和田市は馬によって繁栄し、先人の植えた桜並木が残る美しいまちです。現在も十和田乗馬倶楽部を中心に生きた馬と触れ合えることができ、この馬事文化を礎とし、神事として男性のみが継承してきた流鏝馬を老若男女が楽しめるスポーツ競技化したのが競技流鏝馬です。2019年4月の第16回大会でも多くの外国人に訪れていただきましたが、乗馬愛好者だけでなく弓道愛好者からの関心も高まっており、今後も「YABUSAME」を世界に発信していきます。



青森県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



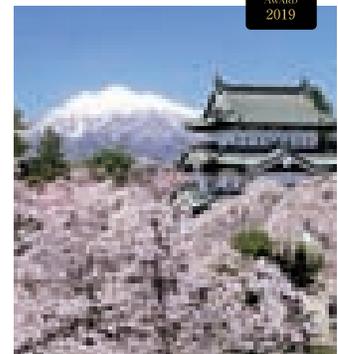
弘前さくらまつり

<http://www.city.hirosaki.aomori.jp>

Cherry blossom festa of Hirosaki

表彰対象者／弘前市・弘前商工会議所・公益社団法人弘前観光コンベンション協会・公益社団法人弘前市

弘前公園の桜は、ソメイヨシノを中心とした52種類約2600本の桜が古城の白壁や老松とコントラストを描きながら美しく咲き誇ります。人々は毎年津軽の春の訪れを待ち焦がれ、桜の下で“お花見”を思い思いに満喫しており、100回を数える観桜会は、今や文化となっております。ソメイヨシノは寿命60年程ですが、園内には樹齢100年を超えるものが400本以上あり、また、花芽から咲く花の数が多いこと、花が目線の高さで咲いていることなどここにしかない特徴があります。これは、りんごの栽培技術を活用した「弘前方式」と呼ばれる日本一の管理によるものであり、今日も桜守達が来春に向けて桜のお世話に勤しんでいます。



山形県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



ショウナイホテルスイデンテラス

<https://suiden-terrace.yamagata-design.com>

Shonai Hotel Suiden Terrasse

表彰対象者／YAMAGATA DESIGN 株式会社

田んぼに浮かぶホテル「スイデンテラス」は、山形/庄内の街づくり会社「ヤマガタデザイン」が企画・開発・運営しており、隣接する子ども施設「キッズドームソライ」とともに、地域の社会課題を解決するための事業としてデザインされました。設計は2014年にプリツカー建築賞を受賞した坂 茂氏によるものです。美しい水田風景に、建築を調和させるように優しく挿入した、というこのホテルは、稲の成長と共に四季折々表情を変えながら、年月を経るごとに魅力を増していくことでしょう。弊社社員一同、これからも庄内地域のファンをつくり、増やし、末長く愛される滞在拠点となるよう努力してまいります。



栃木県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



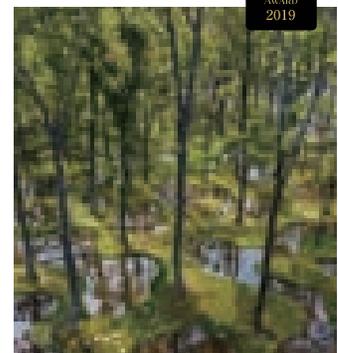
ボタニカルガーデン アートビオトープ「水庭」

https://www.artbiotop.jp/water_garden

Botanical Garden Art Biotop "Water Garden"

表彰対象者／株式会社ニキシモ

株式会社ニキシモと株式会社タカラレーベンが共同で手掛ける「ボタニカルガーデン アートビオトーププロジェクト」の象徴として計画された「水庭」は、この土地が持っていた森林-水田-牧草地という記憶が重ね合わされることによって誕生したボタニカルガーデンです。318本の木々と、その間にモザイクのように点在する160個の池によって、人の叡智と自然の叡智とが交わる新しい世界観が表現されています。設計を手掛けたのは建築家・石上純也氏。「水庭」はカルティエ現代美術財団(パリ)の「石上純也 自由な建築」展(2018年)で紹介され、世界的に大きな注目を集めたほか、石上氏の芸術選奨文部科学大臣新人賞(2019年)の受賞理由ともなりました。



福島県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



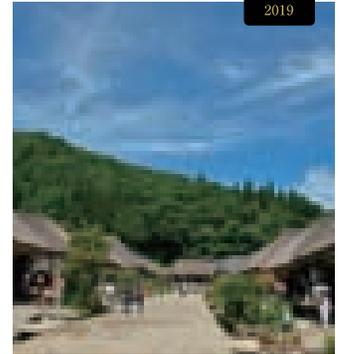
大内宿

Ouchi-juku

表彰対象者／大内宿観光協会

<http://ouchi-juku.com>

大内宿は、会津城下と下野の国(しもつけのくに)(栃木県日光市今市)を結ぶ全長130キロメートル(32里の区間)の中で会津城下から3番目の宿駅として1640年ごろに整備された宿場町です。江戸時代に下野街道の一宿場として栄え、明治以降、交通路の変化により開発を免れ、昔の面影を今にとどめています。この街道は、すでに鎌倉の時代から会津と関東を結ぶ街道としてかなりの往来がありました。



長野県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



急行飯田線秘境駅号

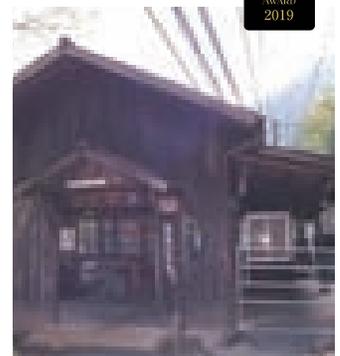
The Iida Line Unexplored Station

表彰対象者／東海旅客鉄道株式会社

<http://www.toretabi.jp/train/vol134/>

長野・静岡・愛知の3県を跨り、天竜川に沿って山中を走るJR東海の飯田線には、「秘境駅」(*)と呼ばれる10の駅があります。その中には、1日の利用者数が0名という駅もあります。そうした秘境駅の雰囲気を多くの方に楽しんで頂こうと、2010年春より運転開始した列車が「急行 飯田線秘境駅号」です。効率的に秘境駅を巡るよう、停車時間を長く取りつつ、急行として運行し、又、乗務員によるお見送りや車内おもてなし、地域の皆様によるお出迎えや特産品販売も行われます。

※山中等にあり、駅周辺に人家や人の気配が全く感じられず、鉄道以外での到着が難しい駅のこと。鉄道愛好家の牛山隆信氏が自身のHPで秘境駅ランキングを作成・紹介。



群馬県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



草津温泉湯畑

Kusatsu Onsen Yubatake

表彰対象者／草津町

<https://www.kusatsu-onsen.ne.jp/onsen/>

日本三名泉の1つである草津温泉は、古くからたくさんの人々の心と体を癒し続けてきた名湯です。自然湧出量は日本一を誇り毎分 32,300 リットルの温泉が湧き出しています。その泉質は日本有数の酸性度で、pH 値は 1.6~1.7。雑菌などの殺菌作用は抜群です。温泉街の中心に位置する湯畑は、草津温泉のシンボル。毎分 4040 リットルの温泉が湧き出していていつも湯けむりを舞い上げています。周辺に二つの足湯が整備されており、のんびり温泉の流れを見て過ごすのもお勧めです。



東京都 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



渋谷スクランブル交差点

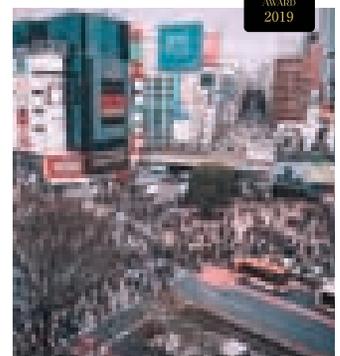
Shibuya Scramble Crossing

表彰対象者／渋谷区・一般財団法人渋谷区観光協会

<https://www.city.shibuya.tokyo.jp>

渋谷の象徴的なひとつの観光資源・スポットとなっている渋谷駅前のスクランブル交差点。世界から訪れる訪都旅行者のうち半数弱が渋谷を訪れており、多くのひとが旅の思い出として記念撮影をしたりなど賑わっている。ピークタイムでは1度に約3000人が渡り、1日にするとおよそ50万人(駅の乗降客数による算出)が利用する交差点。ここから様々な可能性やストーリーが生まれている。

また、渋谷区観光協会では、これまで『人身事故がたったの一度しか起こっていない』ことを背景に、「スクランブル交差点は人々がぶつからない」ことから、関係のもつれ等様々な災難に「ぶつからない」ことを祈願し交差点の刺繍をあしらった「渋谷御守」を渋谷土産として製作・販売しており人気を集めている。



千葉県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



👑 清水溪流広場(濃溝の滝・亀岩の洞窟)  <https://www.city.kimitsu.lg.jp/site/kanko/2259.html>

Shimizu Square (Nomizo no taki・Kameiwa cave)

表彰対象者／君津市

アニメの世界のような幻想的な光景がSNSをきっかけに話題になったスポットで、千葉県君津市にある、清水溪流広場という公園の中にあります。

時期によって、洞窟に差し込む朝日がハート型に映る景色を見ることができます。

この光景を見ることができるのは、3月と9月の早朝が良いとされています。

さらに、公園内には整備された木道があり、木道周辺では初夏に蛍が舞い飛び、秋には紅葉が綺麗に色付くなど、季節によって様々な楽しみ方ができます。

豊かな自然の中で、ゆったりとした時間を過ごしてみたいはいかがでしょうか。



神奈川県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



👑 小田原文化財団 江之浦測候所  <https://www.odawara-af.com/ja/enoura/>

Odawara Art Foundation Enoura Observatory

表彰対象者／小田原文化財団

構想から10年の歳月をかけた建設が進められてきた「江之浦測候所」が、2017年10月にオープン。予約制にて一般公開をしています。類い稀なる景観を保持し、四季折々の変化を肌で感じることができる小田原市片浦地区の江之浦にて、現代美術作家・杉本博司自らが敷地全体を設計した壮大なランドスケープ「江之浦測候所」は、ギャラリー棟、野外の舞台、茶室などで構成され、人類とアートの起源に立ち返り、国内外への文化芸術の発信地となる場として構想されました。長さ100メートルに及ぶギャラリー棟には杉本博司のアート作品が展示され、野外の石舞台、光学硝子舞台では、さまざまな公演プログラムを開催しております。ぜひ多くの方にご来場いただければ幸いです。



静岡県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



👑 奥大井湖上駅  <http://oigawa-railway.co.jp>

Okuoikojo Station

表彰対象者／大井川鐵道株式会社

1990(平成2)年10月2日開業。接岨湖(長島ダム湖)に突き出した半島状の場所にある駅。俯瞰すると駅が接岨湖にぽっかり浮かんでいるように見え、不思議な駅とも言われます。さらに近年は恋人たちの聖地としても注目が高まりつつあります。



福井県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



👑 三方五湖レインボーライン 山頂公園足湯の展望台  <http://www.mikatagoko.com>

Observatory of Mikatagoko Rainbow Line Summit park

表彰対象者／株式会社レインボーライン・美浜町・若狭町

三方五湖は、三方湖・水月湖・菅湖・久々子湖・日向湖とそれぞれ水質(塩分濃度)と水深の違いから、湖面の色も微妙に違いがあり五色の湖と言われています。昨年9月に水月湖の湖底から発掘された7万年分の年稿を展示した福井県年稿博物館が三方湖畔にオープンし「年代測定の世界標準のものさし」として全世界から注目を集めています。

レインボーラインの山頂公園はこの神秘的な三方五湖や風光明媚な若狭湾の大パノラマが一望できる絶景ポイントとなっており、天空の足湯やおしゃれなテラスでゆったりと非日常の空間をお楽しみいただけます。



三重県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



松阪牛の牛銀本店

<http://www.gyugin-honten.co.jp>

Gyugin matsusaka steak

表彰対象者／牛銀本店

創業明治35年 初代小林銀蔵がその名に由来し精肉店「牛銀」として開業。当時はまだ珍しかった、牛肉を部位ごとに切り分け、きれいに店頭で並べる販売で顧客の関心を集めた。その後「牛鍋と牛めし一銭五厘」の暖簾を掲げ牛肉料理店を精肉店に併設、大正時代「西洋御料理」と看板を掲げる。昭和初期にかけて伊勢神宮参宮客が多く来店、政財界の要人や作家らの姿もあった。昭和初期には、現在まで継承している店舗が建築された。すき焼きは、鍋に牛肉を載せ、砂糖と醤油だけで味付けするのが当地流。精肉は約1週間程の熟成肉で、肉に赤い色が残っているうちに食するのが最良としている。味付けの方法は創業当初から変わらず継承。現在4代目小林甲児が経営している。



奈良県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



生駒山上遊園地の夜景

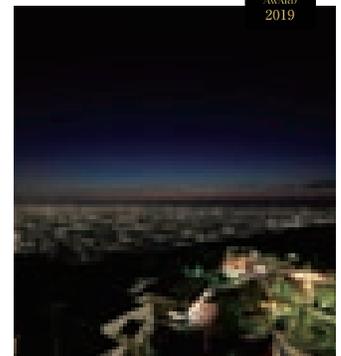
<http://www.ikomasanjou.com>

Night view from Ikoma Sanjo Amusement Park

表彰対象者／近畿日本鉄道株式会社・生駒市

生駒山上遊園地(奈良県生駒市)は、1929年に開業し、この春に90周年を迎えた歴史ある遊園地です。その名の通り、奈良と大阪の県境に位置する生駒山(標高642m)の山頂に位置することから、眼下に広がるダイナミックな眺望も魅力の一つで、隣接する自動車道「信貴生駒スカイライン」と共に夜景の聖地として知られています。

夜景が楽しめるのは夏場のナイター営業日のみとなりますが、現存する日本最古の大型遊具とも言われるアトラクション「飛行塔」から見渡す大阪平野の壮大な夜景は、一見の価値があります。



京都府 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



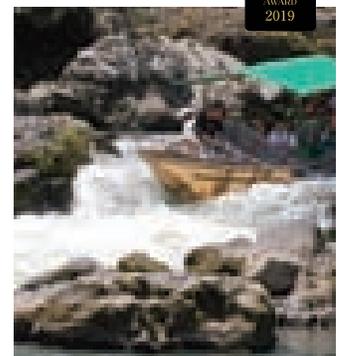
保津川下り

<https://www.hozugawakudari.jp>

Hozugawa river boat raido

表彰対象者／保津川遊船企業組合

激流が岩を嘯み、波しぶき舞い、急峻な山々を縫うように流れ、千年に渡り、京の都を支えた水運。時は慶長11年(1606)、豪商・角倉了以により開かれ、丹波の物産を京の都へ運んだことに始まる。明治時代、英国や欧州の皇室が乗船され、世界にその名を知られた。華やかな桜の色香に誘われ、'いのち'が芽生える新緑の春、清涼感の夏、紅葉が錦絵を描き彩る秋、凜とした静寂に包まれる枯山水の冬。'四季'を映す川下り。悠久の'流れ'が刻んだ巨岩、奇岩の数々。はしゃぎ戯れる魚の群れ。羽をひろげて峡谷をゆく水鳥たち。ありのままの'自然'を、伝統の技で押し流す船頭たち。静寂境に遊び'感動'と'癒し'の世界へと誘う'舟旅'が保津川下り。



京都府 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



穴観音と由良川橋梁を走る列車

<https://www.city.maizuru.kyoto.jp>

Kwannon in a cave & Yuragawa Railway

表彰対象者／舞鶴市・京都丹後鉄道(WILLER TRAINS 株式会社)

舞鶴市・神崎東海水浴場の行き止まり近くの山側に、1つの願いを頼めばご利益があると言われる「穴観世音大菩薩」(穴観音)があります。大岩がもたれ合うようにできた穴に入ると、1300年以上も前の観音様が鎮座。お参りの際は生卵を1つお供えするのが良いとされています。また、毎月14日に例祭があり、4月と9月は大祭が開催されます。

由良川橋梁は日本遺産構成文化財のひとつ、京都丹後鉄道の丹後由良駅と丹後神崎駅間の由良川の河口に架かる全長約552mの橋梁で、1924年(大正13年)に完成しました。水面から軌道までは約6.2mの高さで、23本の橋脚が河口を横断している京都府で一番長い鉄橋です。建設後95年を経た今もなお現役を続ける、貴重な橋で、平成27年に土木学会選奨土木遺産に認定されました。水面すれすれにのんびりと列車が走る風景が人気です。



和歌山県

インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



👑 **ヘラブナ釣りと紀州ヘラブナの町橋本**  <https://koya36.com>

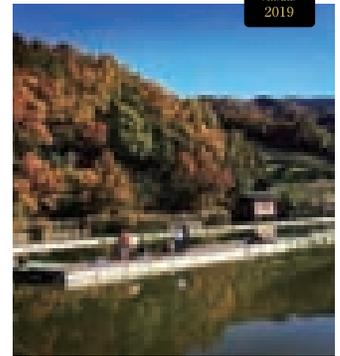
The town of herabuna fishing and traditional bamboo rods

表彰対象者／一般社団法人高野山麓ツーリズムビューロー

日本発祥のヘラブナ釣りは、餌の配合や孔雀の羽根等で作られた繊細なウキ、力強い引きを楽しむように考案されたヘラブナ竿等を用い、水中に戯れるヘラブナとの対話を楽しむ独特な世界です。和歌山県橋本市の地場産業である紀州ヘラブナは、化学素材(カーボン等)の竿が主流の現在において、天然素材である竹を用い、ヘラブナ師と呼ばれる職人が約130もの工程を全て手作業で作上げるヘラブナ釣り専用の竹竿です。

(2013年、国の伝統的工芸品に指定)

昭和40年に紀州製竿組合がヘラブナ作り研究用の池として設けた隠れ谷池は、現在は一般開放され、釣り人とヘラブナ師の交流の場となっています。



滋賀県

インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



👑 **商店街ホテル 講 大津百町**  <http://hotel-koo.com>

Hotel Koo Otsuhyakucho

表彰対象者／講大津百町(株式会社自遊人)

「街に泊まって、食べて、飲んで、買って」をコンセプトにする、新しい「メディア型ホテル」。雑誌やテレビ、インターネットでは得られない「リアルな体験」をテーマにしています。滋賀県大津市の商店街周辺に点在する7棟の町家を、さらに100年使えるようにリノベーション。泊まることで街が蘇る「ステイファンディング」という日本初の試みも導入。「ステイファンディング」ではお泊まりいただいた一人あたり150円を商店街に寄付します。企画、運営は、新潟県南魚沼市の「里山十帖」等を運営し、各地で「ホテルをメディア化」している(株)自遊人。施設オーナーは滋賀県竜王町の木の家専門店谷口工務店。建築設計は無有建築工房。



滋賀県

インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



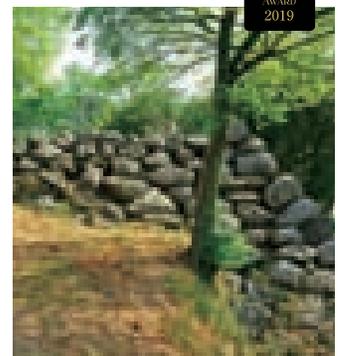
👑 **近江湖西の山城と水城**  <http://www.city.takashima.lg.jp/www/contents/1134379214304/index.html>

Yamajiro and Mizujiro in West Omi

表彰対象者／高島市

清水山城館跡は、琵琶湖の西岸にある戦国時代の城跡です。鎌倉時代から当地域一帯を支配していた近江源氏佐々木氏の一族の城郭です。標高約210mに位置する中心部からは、琵琶湖と安曇川流域一帯が一望できます。県下最大規模の堀切や畝状空堀群など嚴重な防御機能が残っています。戦国期の有力豪族のあり方を知る上で貴重な城郭であることから、平成16年に国の史跡に指定されました。

大溝城跡は、天正6年(1578)に織田信長の甥の信澄によって築城されました。設計は明智光秀と伝えられ、隣接する乙女ヶ池の水を堀に取り込んだ水城として知られています。城跡には、天守台の石垣のみが残り、本丸の石垣や堀は埋め立てられていますが、近年の発掘調査等により、徐々に築城当時の姿が明らかになってきました。城跡は市指定史跡および重要文化的景観「大溝の水辺景観」の重要な構成要素に選定されています。



広島県

インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



👑 **神勝寺 禅と庭のミュージアム**  <http://shinshoji.com>

Shinshoji Zen Museum and Gardens

表彰対象者／神勝寺

「神勝寺 禅と庭のミュージアム」は、広大な敷地に、滋賀県から移築した17世紀の堂宇や、復元された千利休の茶室、建築家・建築史家である藤森照信設計の寺務所『松堂』、彫刻家・名和晃平と彼が率いるクリエイティブ・ユニットSANDWICHの設計によるアートパビリオン《洗庭》。臨済宗中興の祖と言われる白隠禅師の禅画墨蹟の国内でも珍しい常設展示館『莊嚴堂』などが点在し、それらの建物の間を結ぶように、趣向を凝らした禅庭が配されています。お庭の散策、お茶室での一服、建築や美術の鑑賞、坐禅、写経など、ここでのさまざまな体験すべてを通じて、禅とはなにかを感じるための場です。



広島県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



👑せとうち古民家ステイズ

📄 <https://cominca-stays.com>

Setouchi Cominca Stays

表彰対象者／株式会社瀬戸内ブランドコーポレーション

せとうち古民家ステイズは、瀬戸内地域に点在する歴史的価値を持つ古民家の魅力を生かしつつ快適に過ごせるようにリノベーションを施した、パッケージレンタル(一棟貸)の宿泊施設ブランドです。また、持続可能なサステナブルツーリズムを目指す社会的プロジェクトでもあります。瀬戸内地域に訪れた方々が、この施設に宿泊することで日本本来の良さを感じていただける、そんな特別な場所になるようにプロジェクトを進めていきます。



山口県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



👑俵山温泉の街並みと湯治文化

📄 <http://tawarayamaonsen.com>

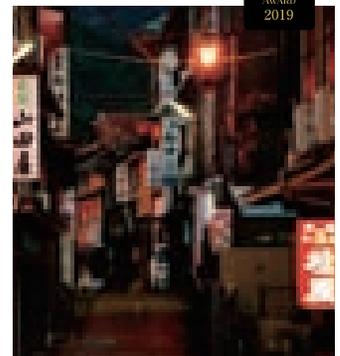
Cityscape and hot spring cure culture of Tawarayama hot spring

表彰対象者／長門市

俵山温泉は千余年の歴史があり、古くから湯治場として名を馳せた温泉地です。古くは殿様も度々訪れていたという名湯で、泉質はアルカリ単純泉でありながら、驚異的な抗酸化力を有することが実証され、遠方から湯治に訪れるお客様もいます。

温泉街は、狭い道路の両側に木造3階建ての旅館が軒を並べ、支えあうように建っています。街中で随所に見られる多くの路地と合わせて、昭和初期を思わせるようなノスタルジックな雰囲気は、クールジャパンと呼ぶにふさわしい景観といえるでしょう。それぞれの宿には内湯がなく、お客様は2か所の公衆浴場に入浴する外湯文化が継承されています。

2019年ラグビーワールドカップの公認キャンプ地にも指定され、今後外国人観光客が増えることも予想されています。



鹿児島県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



👑大島紬の体験、夢おりの郷

📄 <https://www.yumeorinosato.com>

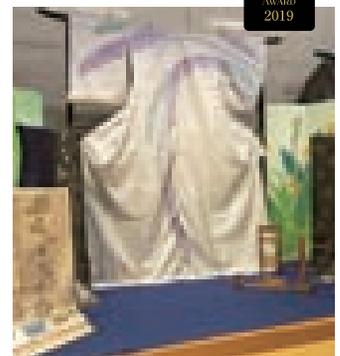
Oshima Tsumugi experience of Yumeorinosato

表彰対象者／株式会社 夢おりの郷

「伝統とは常に新しい挑戦の積み重ね」をモットーに新しい大島紬を作り続ける大島紬織元です。

通常は分業制で作られることのできる大島紬の生産ですが、奄美大島の工房では養蚕にも取り組んでおり、図案、締め加工、染色から織りに至るまで一貫して工程がご覧いただけます。

古くから伝わる伝統技法の泥染め体験やはた織り体験、人気の大島紬着付け体験など実際に大島紬を身近に感じる体験メニューも豊富に取り揃えております。



北海道 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



👑夕張メロン

📄 <https://www.cityyubari.lg.jp>

Yubari Melon

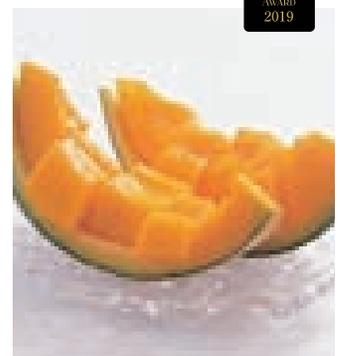
表彰対象者／夕張市・JA 夕張市

高品質なメロンの栽培条件として、十分な日照、寒暖の差が大きい気温、水はけの良い土壌、この3つが条件となりますが、夕張市では全てを満たした環境下にあります。

最高の環境で育ったメロンは、割る前から豊かな甘い香りで外観は高品位な美しいネットが配列され、口の中ではとろける果肉の柔らかさ、豊富な糖度という特徴があります。

夕張メロンは昭和36年、父「スパイシーカンタロープ」母「アールスフェポリット」を親にもつ一代交配種「夕張キング」として誕生しました。夕張メロンの品質統一、安定化を図るため、当初より生産者とJAが一丸となり、一元出荷全量共撰体制を確立しています。

現在では、日本を代表するメロンの一つとなっております。



新潟県 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



組子建具

<https://k-ino.jp>

Kumiko Tategu

表彰対象者／猪俣美術建具店

猪俣美術建具店 英語表記(K-INO Inomata Art)

1965年 猪俣建具店として先代が開業。

1977年 第11回全国建具展入賞 以後 12回14回17回と入賞。組子を中心とした美術建具に特化して行く。

1991年猪俣一博が2代目として建具展を継ぐ。

1994年工房移転を機に猪俣美術建具店に改名。

旅館の仕事を切っ掛けにデザインの重要性に気づきデザイン提案を手掛けるようになる。

2014年新潟県の百年物語商品開発参加 組子プロダクト企画。

2016年フランス・パリのメゾン・エ・オブジェ展示会に出展。念願の海外展開をスタート。以降3年連続メゾン出展。海外納品も徐々に増えて来ている。

納品事例 銀座久兵衛、料亭宇喜世、別邸仙寿庵、四季彩一力旅館。他個人宅多数。



長野県 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



水引

<http://www.iidamizuhiki.com>

Mizuhiki

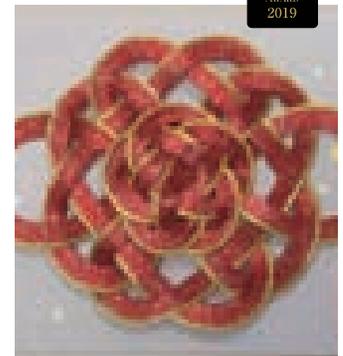
表彰対象者／有限会社 関島水引店

『人と人とを結び、心と心をつなぐ』飯田の水引・・・

この髪飾りは特殊な結びを使い日本髪にも洋装時の髪飾りにもリバーシブルで使える様に作られています。水引の結びは何種類もあり、その結び方は多種に渡り私たち結び手の創造を掻き立てます、また色使いは200色を超える多さからほぼ限らない世界が彩られます。小物用の結びにはピン止めからバジにアクセント小物に、本数を増やした長めの水引を結べばコサージュに無限の組み合わせでの大型の髪飾りと使われる方のオーダーメイドにも答えられます。まだまだ私たちの及ばない色使いに結び方と可能性は広がるばかりと思います。

インバウンドに於いても、飯田を訪れる外国の方々や体験型ツアーのお客様方に水引体験をして頂いたり、アウトバウンドでは外国大使館様や各大学様や提携先様をお借りしたワークショップと、『見てよし・使ってよし・体験してよし』と、水引の結びつきに恥じない活動が広がっております。

今回の受賞が水引の無限の可能性をますます広げて行けます様に努力していく所存です。



東京都 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



家族型ロボット

<https://groove-x.com>

Family robot

表彰対象者／ GROOVE X 株式会社

『LOVOT[らぼっと]』は人の代わりに仕事をしてくれるロボットではありません。

一緒に住む人に甘えて邪魔をしてきたり、時には知らない人に見知りしたりする。

ただそこにおいて、見つめるだけで愛しい存在。だけどそんな存在が、人の「愛するから」を育むことができ、

ひいては人のパフォーマンスは高める事につながると、私たちは考えています。



東京都 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



ヤマカワラタン

<https://www.yamakawa-rattan.co.jp>

Yamakawa Rattan

表彰対象者／ヤマカワラタンジャパン株式会社

これまでの籐家具のイメージを一新する、現代的かつ室内使用を意識したスタイリング。

すらりとした一体型の脚は、複数のパイプで組まれた特別な構造によるもので、

金型モールドなどの初期投資をかけずに特殊な形状を生産する為の技術開発でもあります。

細い材が協力しあう構造は人と人との支え合いがアイデアの原点です。



東京都 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



江戸からかみ

<http://www.tokyomatsuya.co.jp>

Edo Karakami (handmade and decorated paper used in interiors)

表彰対象者／株式会社東京松屋

「江戸からかみ」は和紙に様々な装飾を施して作られた工芸品です。

建物の襖に貼られる襖紙や壁紙として使われます。

江戸初期、京都の唐紙師の流れを汲む職人が移住し、江戸の家屋の襖に貼られるからかみを製造するようになり、『享保千型(きょうほうせんがた)』とよばれるほど、江戸からかみの文様は多彩なバリエーションを展開し栄えました。

関東大震災や下町大空襲で貴重な道具の版木は灰燼に帰しますが、版元の東京松屋と職人衆が復興に取り組み「江戸からかみ協同組合」を発足。平成3年(1991)江戸からかみの見本帖を発売、東京都の伝統工芸品・国の伝統的工芸品の指定、地域団体商標(地域ブランド)を取得し現在活動しております。



神奈川県 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



「はやぶさ」「はやぶさ2」

<http://www.isas.jaxa.jp/missions/spacecraft/past/hayabusa.html>

「Hayabusa」「Hayabusa 2」

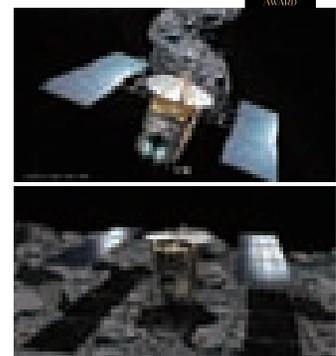
表彰対象者／JAXA(宇宙航空研究開発機構)

□小惑星探査機「はやぶさ」

将来の本格的なサンプルリターン探査に必須となる技術を実証することを目的とした、工学技術実証のための探査機。数々の困難を乗り越え、2010年6月13日、小惑星イトカワの表面物質搭載カプセルを地球に持ち帰ることに成功した。

□小惑星探査機「はやぶさ2」

「はやぶさ」後継機として小惑星サンプルリターンを行う小惑星探査機。「はやぶさ」が探査した小惑星イトカワ(S型)とは異なる種類の小惑星リュウグウ(C型)を探査することで、惑星の起源だけでなく地球の海の水の起源や生命の原材料をも探求する。2019年2月、リュウグウへのタッチダウンに続き、同年4月にはクレーター生成にも成功。2020年末にリュウグウから採取した物質を地球に持ち帰る予定。



岐阜県 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



kinoe・畳座

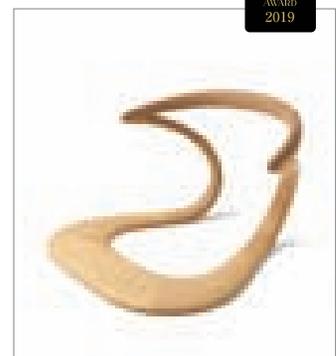
<https://kitutuki.co.jp>

kinoe・TATAMIZA

表彰対象者／飛騨産業株式会社

飛騨産業は1920年、飛騨高山で創業した洋家具メーカーです。今回の受賞作であるtatamizaは日本を代表するグラフィックデザイナーの原研哉氏によるものです。できるだけミニマルに、腰を支える機能だけあれば良いという想いで造形されました。一筆書きのような簡素なフォルムを飛騨産業が持つ高度な曲げ木技術で造形化しました。

もう一作のkinoeは若手デザイナーの貝山伊文紀氏のデザインによるもの。Kinoeの名のとおり、笠木に杉の枝を用いています。その他座面には栗、足回りはブナとすべて国産の材料を使っています。今まで使われなかった樹木の枝を活用した常識破りでサステイナブルな商品です。



富山県 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



城端しけ絹を使用した襖紙、製品

<http://www.shikesilk.com>

Shike silk paper & products

表彰対象者／株式会社松井機業

富山県南西部の南砺市城端は「城端絹」と呼ばれる、約450年の歴史がある織物の町。

「しけ絹」は、ごくまれに2頭の蚕が一緒になって作る「玉繭」の糸で織りあげられ、独特な節目の模様ができる城端伝統の織物です。

節目があり和服向けの上等品とはならなかった代わりに、手作業で和紙を貼り合わせ最高級品に仕立て上げた「しけ絹紙」が考え出されました。

しけ絹紙は、襖紙として主に利用され、わずかな光で表面の絹がツヤやかに輝き、一枚一枚に風合いがあるため、見る角度によって空間に変化を持たせます。



京都府 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



唐織 (西陣織 能装束)

Karaori (Nishijin-ori Noh-Shozoku)

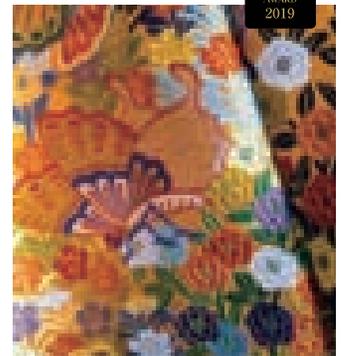
表彰対象者 / 山口織物株式会社

http://www.the-noh.com/jp/people/sasaeru/007_yasujiro.html

唐織とは、西陣織の能の舞台衣装であり、能楽師が能を演ずる時に使用するものです。着物と似ていますが日常生活で着るものではありません。

およそ700年の能の歴史ある日本の伝統芸能。その衣装として能と共に歴史を歩んできました。

全ては日本の素材や技術により、人の手で作られた大変貴重なものであり、日本全国のデパートや呉服店などでは能装束は一切のお取り扱いはしておりません。誰もが簡単に見ることの出来ないとても貴重で特別なものなのです。



和歌山県 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



漆器照明 MICHIKAKE・SHIZUKU・KOMOREBI

Lacquerware lightning MICHIKAKE・SHIZUKU・KOMOREBI

表彰対象者 / KISHU+

<https://kishu-plus.jp>

「AKARI IN JAPAN」シリーズは、漆器事業者にとって新しい製品カテゴリーである照明のコレクションです。

漆器の艶めきに日本独特の光の感性を見出し、日本のあかりをイメージした3つの製品を開発いたしました。根来塗りなどの伝統技術を取り入れながらも、本来装飾である蒔絵を光のリフレクターとして用いるなど、新しい技術や解釈をかけあわせ、手仕事だけでも機械仕事だけでも辿り着けない新しい漆器を表現しています。

仏バリ・メゾンエオブジェ2019年1月展においても、各国のインテリアデザイナーや照明小売店主から好評をいただき、今後は国内・海外ともに販売を展開していきたいと考えています。



滋賀県 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



琵琶湖の真珠製品

Pearl arts from Lake Biwa

表彰対象者 / 神保真珠商店

<http://jinbo-pearls.jp>

びわ湖真珠は、貝を育てるのに三年、その後、真珠を巻くまでに更に三年という時間を要します。

生産者の手によって養殖施術された後、真珠が巻かれるまでの最後の三年を育むのは、他でもないびわ湖。長い年月と人の手が及ばない自然の中で独特の美しさが生まれ、どれ一つとして同じものない、個性豊かな真珠が完成します。

1966年創業の神保真珠商店は、2014年に地元大津に実店舗を構えました。実際に見て、手に取って、びわ湖真珠の美しさを感じていただけることを、そして何より、これからも真珠が育つ美しいびわ湖であることを心から願っています。



徳島県 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



ウッドボードクク

WoodBoard KUKU

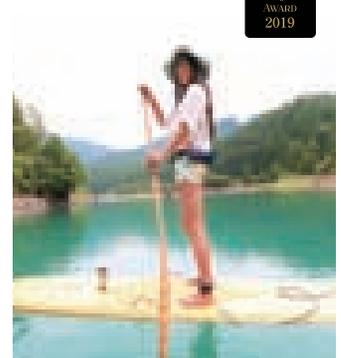
表彰対象者 / 株式会社那賀ウッド

<http://wood-board-kuku.nakawood.co.jp/>

徳島県那賀町産の木頭杉を材料としたウッドサーフボードのシリーズ。

杉は、他の木材と比較して、柔らかく優しい手触り、美しい木目、軽い、などの特徴があります。他素材と比較すると重量感がありますが、その分安定性もあり慣れると切り返しなどの操作も可能です。ひとつひとつの材と要望にあわせて職人が製作する一点物のウッドボードはSUPボード・サーフボードなど多彩なモデルがあり、海、湖、川の大自然で楽しめるほか、インテリアとしても大変好評です。

山林や川、海、湖の環境保全にも貢献し、地域の豊かな自然などの魅力も発信する製品として、日本の山・川・海と世界をつなぎます。



徳島県 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



👑 ミストミラー曲げ組子「波」

📄 <http://t-joiner.com>

Misto mirror MAGEKUMIKO「tide」

表彰対象者／富永ジョイナー有限会社

misto mirror

日本でも自然と人の心を線の流れとして表す技があります。
 日本で古くからの口伝や、秘伝書によって伝承された木工技法を現代のアートシーンやデザインの中で暮らしに添うように昇華させていく事が阿波指物の技術であります。
 心の表現や、自然の水の流れ、風などの自然描写を、日本で古くから使用されている強く・上品な桧を材料とし、曲げ重ね、使い、桧の持つやさしさ、美しさ、より品格のある力強さを引き出しました。
 自分を見つめる・自分を見るという動向の中でより豊かで、気持ちよく見守られる場所を作るというコンセプトを持って作り上げた商品です。
 創業1895年より 歴史の中で培われた確かな技術を注ぎ込んだ一品であります。



福岡県 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



👑 ウォシュレット® ネオレスト

📄 <https://jp.toto.com/products/toilet/neorest/>

NEOREST

表彰対象者／TOTO 株式会社

ウォシュレット※一体形便器「ネオレスト」:

「ネオレスト」には清潔機能をはじめTOTOの最高級便器にふさわしい先進の技術が集約されています。
 汚れがたまりにくい「フチなし形状」、汚れをしっかりと流す「トルネード洗浄」、トイレの清潔を自動で守る「きれい除菌水」などの清潔機能をはじめTOTOの最高級便器にふさわしい先進の技術とマインドを集約。凸凹や段差を抑え、すっきりした「ノイズレスデザイン」は確かな存在感とともに時間や空間を心静かに演出します。

※ウォシュレットはTOTO株式会社の商標登録です。



熊本県 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



👑 鳥飼酒造の米焼酎

📄 <http://torikais.com>

Torikais Shochu

表彰対象者／株式会社鳥飼酒造

20年程前に、球磨川支流であり人吉地方最後の清流と呼ばれた溪流、草津(そうづ)川流域の産業廃棄物処理場の開発計画を聞いた私達は先に150haの山林を取得し、環境の保全を行うことを決めた。放置され、幾度かの災害で荒れた地となっていたが、蒸溜所を移転し、酒造りと自然の修復と保全を共にする活動を続けて今日に至っている。

溪流を傍らに森林に囲まれた蒸溜所では「吟香 鳥飼」が作られる。地下水と古来からの伝統である黄麹による吟醸麹と酵母により産まれる華やかな吟醸香を特徴としている。



東京都 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



👑 ハサミポーセリン

📄 <http://hasami-porcelain.com>

HASAMI PORCELAIN

表彰対象者／東京西海株式会社

約400年の歴史ある窯業地、長崎県波佐見町の伝統技術に、新しい意匠と技術を取り入れた陶磁器です。熊本県天草諸島とれる天然の磁器原料。

「天草陶石」に独自の比率で陶土を混ぜた素地を、素材感を生かす釉薬で仕上げます。それによって陶器よりシャープで、磁器にないザラついた質感が生まれ、手に持つとほっとする触り心地が感じられます。また、オリジナリティあるデザインは、潔く装飾を省くことによって、その佇まいを際立たせています。

マグカップ、ボウル、トレイなどは共通の直径でデザインされているため、自由なスタッキングが可能。それにより収納時の美しさも兼備しています。

このアイデアは、日本の伝統的な器「重箱」から着想を得たものです。



鹿児島県

National Park部門

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



仙巖園と薩摩切子

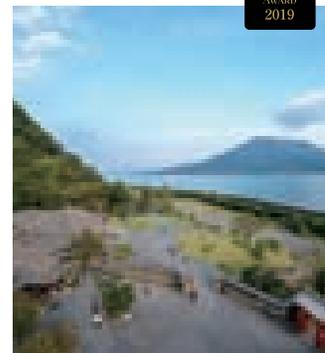
<https://www.shimadzu-ltd.jp>

Sengan-en & Satsuma Kiriko

表彰対象者／株式会社 島津興業

仙巖園は、万治元年(1658)、島津家19代光久によって築かれた島津家の別邸。28代斉彬がこよなく愛し、篤姫など多くの人を魅了した美しい大名庭園で、錦江湾と桜島の雄大な景色が楽しめる。約1万5千坪の園内には、四季折々の花が咲き誇り、武家の伝統を今に伝える催しが行われている。園一帯は、「明治日本の産業革命遺産」として2015年に世界文化遺産に登録された。

鹿児島の伝統工芸品 薩摩切子は、色のグラデーションと繊細なカットが特徴で、斉彬が生みの親とされる。斉彬の死後、製造が途絶えていたが、昭和60年(1985)に復元に成功。仙巖園に隣接する薩摩切子工場では、生地製造・カット・磨きの見学が可能で、職人の技を体感できる。



北海道

National Park部門

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



屈斜路湖湖畔温泉とキャンプ場

<http://www.town.teshikaga.hokkaido.jp>

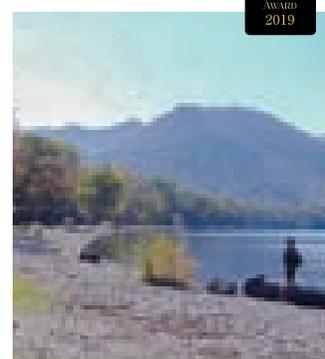
Hot spring and camps by Kussharo-Lake

表彰対象者／弟子屈町／阿寒摩周国立公園

屈斜路湖が日本一のカルデラ湖であることを実感させるように、周辺にはいくつもの温泉が湧き出しています。同じ湖のほとりのすぐ近くにあっても効能も泉質も違います。まさに温泉めぐりを楽しむことに最適な場所です。

また、湖畔には3か所のキャンプ場「和琴野営場」「和琴湖畔」「砂湯」があります。和琴湖畔、砂湯では広々とした湖を望みながら、波打ち際のすぐ近くにテントを張ることができ、夏には、キャンプをしながらカヌーや魚釣りなどを楽しむ人でにぎわいます。

和琴野営場には「和琴フィールドハウス」があり、周辺の自然や動植物についてわかりやすく展示しています。ここで情報を収集してから散策に出かけるのもオススメです。



北海道

National Park部門

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



美笹川の河口からの支笏湖湖畔の絶景

<https://www.city.chitose.lg.jp>

Wonder View from Kappa Bridge in Kamikochi

表彰対象者／千歳市／支笏洞爺国立公園

支笏湖は、約4万年前に支笏火山の噴火でできた陥没地に水が溜まって形成されたカルデラ湖です。名前の由来はアイヌ語で“大きな窪地”を意味する「シ・コツ」が語源と言われ、古くから千歳の貴重な水源とされてきました。周囲は約40km、最大深度約360m、平均水深約265mと国内2番目の深度を誇り、日本最北の不凍湖です。透明度は非常に高く、水質は11年連続日本一に評価されています。この透明度と水質を誇る支笏湖の澄んだ水は光に照らされることで「支笏湖ブルー」と言われる青色の輝きを放ちます。また新緑、紅葉、雪景色など四季折々に表情を変え、訪れた人を癒やし楽しませてくれます。



秋田県

National Park部門

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



八幡平ドラゴンアイ

<https://www.city.semboku.akita.jp>

Hachimantai Dragon Eye

表彰対象者／仙北市・八幡平市観光協会／十和田八幡平国立公園

秋田県仙北市の田沢湖～八幡平を結ぶ国道341号線とアスピーテラインは、龍ゆかりのたつこ姫のいる田沢湖、龍のように体をくねらせながら蛇行する玉川、その最上流部に位置する八幡平の頂上付近に5月下旬から6月上旬頃のみ姿を表す鏡沼(八幡平ドラゴンアイ)やメガネ沼を巡る山岳道路。

ドラゴンアイが開眼する5月下旬から6月中旬頃、沿道の宝仙湖や秋扇湖には、芽吹き始めた新緑が水にかかる水没林が各所に見られ、残雪のブナ林とともに、映えスポットを巡れます。

また八幡平市へと抜けるアスピーテラインは、秋田県側、岩手県側ともに、4月下旬から高い雪壁に囲まれた雪の回廊として人気があり、県境を越えた絶景巡りが楽しめます。



栃木県 National Park部門

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



英国大使館別荘記念公園

<https://www.nikko-nsm.co.jp/british.html>

British embassy villa memorial park

表彰対象者／栃木県／日光国立公園

1896年に、当時の英国外交官アーネスト・サトウが建て、その後、駐日英国大使館の別荘として2008年まで使われた建物を復元・整備し、公開した資料館です。館内では、サトウの生涯や、国際避暑地として栄えた奥日光に関する展示が行われています。

建物は、湖面から約10mの高さに建てられ、湖側が大きく開いたベランダ・コロニアル構造になっており、サトウが「絵に描いたような湖」と表した、奥日光の山々と湖が織りなす絶景を眺めることができます。

2階には、現在の駐日英国大使館シェフレシビのスコーンや紅茶が楽しめる「TeaRoom南四番Classic」があり、中禅寺湖の美しい風景を眺めながら、ゆったりしたティータイムが楽しめます。



長野県 National Park部門

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



上高地・河童橋からの絶景

<http://www.city.matsumoto.nagano.jp>

Wander View from Kaba Bridge in Kamikochi

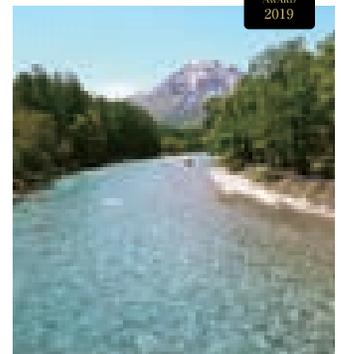
表彰対象者／松本市／中部山岳国立公園

中部山岳国立公園に属する上高地は、長野県松本市の西部に位置し、その山岳景観の美しさから、地域一帯が国の特別名勝と特別天然記念物に指定されています。

河童橋は、梓川に架けられた吊り橋で、上高地のシンボルでもあります。

その橋から望む、梓川の透き通った水の色と、その先にそびえたつ北アルプス穂高連峰や焼岳などの標高3,000m級の山々が織りなす風景は、一枚の絵画のようです。

そのたぐいまれな風景は、季節ごとに少しずつ表情を変えながら、シーズンを通して上高地を訪れる登山者たちを魅了しています。



群馬県 National Park部門

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



尾瀬ヶ原

<https://www.oze-fnd.or.jp>

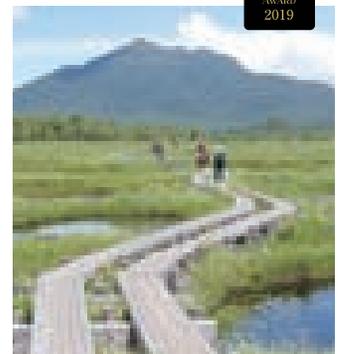
Ozegahara

表彰対象者／公益財団法人尾瀬保護財団／尾瀬国立公園

「尾瀬ヶ原」は、群馬県・福島県・新潟県の3県にまたがる本州最大の湿原で、国の特別天然記念物にも指定されている自然の宝庫です。尾瀬国立公園内に位置し、至仏山や燧ヶ岳などからなる2,000m級の山々が織りなす美しい風景を特徴としています。その中でも、ミズバショウが咲き誇る風景は尾瀬ヶ原の代名詞となっています。

尾瀬国立公園は、「尾瀬ヶ原」をはじめ只見川の源流にあたる尾瀬沼や至仏山、燧ヶ岳、会津駒ヶ岳などの名峰、三条ノ滝などの名瀑を擁し、四季折々数多くの登山者に愛されている国立公園です。

朝もや、白い虹、夕焼け、星空など、宿泊しなければ出会えない幻想的な風景も大きな魅力で、お越しの際は山小屋への宿泊がオススメです。



三重県 National Park部門

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



海女小屋体験施設さとうみ庵

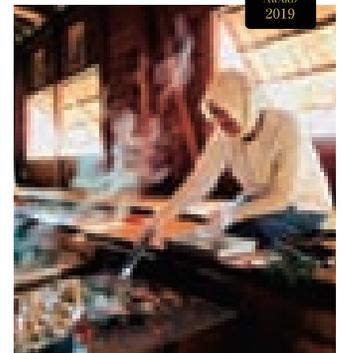
<https://www.city.shima.mie.jp>

Ama Hut Satoumian

表彰対象者／志摩市・一般社団法人志摩市観光協会／伊勢志摩国立公園

海女小屋体験施設さとうみ庵では海女さんが漁で疲れた体を休める小屋“海女小屋”を模した建物で現役や元海女さんが新鮮な海産物を目の前で焼いておもてなしいたします。目の前に広がる海を見ながらお食事ができ、食材にはこだわって志摩市で獲れた魚介類を扱っています。炭火で焼かれる食材は小屋の雰囲気と相まって一層おいしく感じられます。

畳・掘りごたつ・テーブルの3タイプの小屋があり昼食・夕食でご利用可能です。最近では海女文化に興味をもつ海外からのお客様も多くご利用頂いております。実体験に基づいた海女さんの話は当施設でしか聞くことが出来ません。海女さんの貴重な話を聞きながら新鮮な海の幸をご堪能ください。





👑 摩耶山の夜景

📄 <http://www.city.kobe.lg.jp>

Night view from Maya mountain

表彰対象者／神戸市／瀬戸内海国立公園

日本三大夜景として知られている摩耶山上にある掬星台(きくせいだい)は、標高約700mにあり、手をのばせば星が掬え(すくえ)そうなくらい空に近いことから名づけられました。

掬星台からは神戸の市街地や港はもちろん大阪や淡路島まで見渡すことができ、息をのむようなダイナミックな夜景に出会えます。2016年には眺望とその自然の素晴らしさが認められミシュラン・グリーンガイド2つ星を獲得。カフェでは夜景を見ながらくつろぐこともでき、テラスではバーベキューも楽しめます。

また、摩耶山という名称は、摩耶山天上寺に釈迦の生母「摩耶夫人(まやぶにん)」が祀られていることに由来しており、信仰を集める神秘的な魅力も兼ね備えています。



👑 摩天崖とローソク島

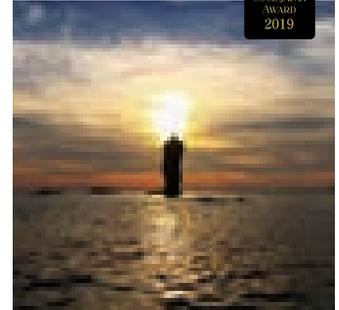
📄 <http://www.town.nishinoshima.shimane.jp>

Matengai cliff and Rosoku-jima(Candle island)

表彰対象者／西ノ島町・隠岐の島町／大山隠岐国立公園

摩天崖は巨大なナイフで垂直に切り取ったような海拔257mの大絶壁です。海蝕作用によって出来た崖では日本有数の高さを誇ります。周辺一帯の放牧地では、牛馬がのんびり草を食む姿が見られます。約7kmにわたって粗面玄武岩の海蝕崖や海蝕洞が続き、大山隠岐国立公園に指定されている隠岐最大の景勝地、国賀海岸にある代表的な断崖絶壁です。

島後の北西の沖合いに海から約20メートルの高さでそびえ立つ奇岩ローソク島。島の先端に夕日が重なるその瞬間、まるで一本の巨大ローソクに火を灯したように輝く。船上からしか観ることの出来ないロマンチックで感動の一瞬。間近で観ると熱ささえ感じる。その姿は、季節とともに色を変え波音とともに観る人の心に溶け込んでいく。



👑 白谷雲水峡とヤクスギランド

📄 <https://www.realwave-corp.com/06walk/02/index.htm>

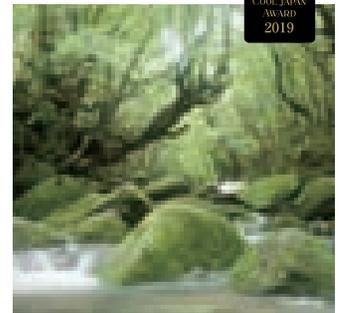
Shiratani Unsuikyo Ravine and Yakusugi Land

表彰対象者／屋久島町／屋久島国立公園

白谷雲水峡とヤクスギランドは、樹齢数千年のヤクスギを含む原生林を鑑賞できる地域として昭和46年に開設、同49年に屋久島自然休養林に指定されました。

白谷雲水峡には、ヤクスギと照葉樹が混生した林相で、珍しい地床植物(シダ、コケ類)が緑に覆う森が広がり、アニメ映画『もののけ姫』のイメージ地とされたことでも有名です。樹齢3千年の弥生杉や九州最高峰・宮之浦岳を臨めるコースなど計3コースを設けています。

ヤクスギランドは、その名の通りヤクスギを鑑賞できる島内随一の森で、仏陀杉・母子杉などの巨木や双子杉・ひげ長老などの個性的な名のヤクスギがあります。林内には4コースを設定し、興味や体力に合わせてお好みのコースをお楽しみいただけます。



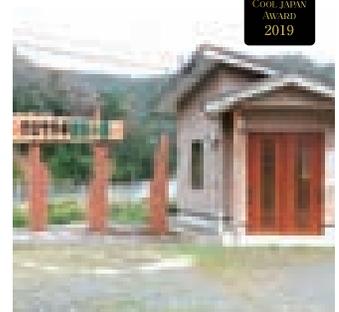
👑 アマミノクロウサギ観察小屋

📄 <https://www.town.amagi.lg.jp>

Kurousagi house

表彰対象者／天城町／奄美群島国立公園

世界中で徳之島と奄美大島のみに生息する国の特別天然記念物アマミノクロウサギの様子を映像で観察できる施設。徳之島でも有数の生息地である天城町当部(とうべ)地区に位置し、出没スポットに設置されたカメラにて撮影・録画されたアマミノクロウサギの様子を大型モニターで鑑賞できる。小屋の中にはアマミノクロウサギの剥製や関連書籍を備えているほか、アマミノクロウサギの餌となる植物の植栽園地などがあり、アマミノクロウサギの生態を総合的に学ぶことができる。見学には前日までに予約および利用手続きが必要。(施設利用料1回500円 見学予約・問合せ先:天城町役場企画課 TEL 0997-85-5178)



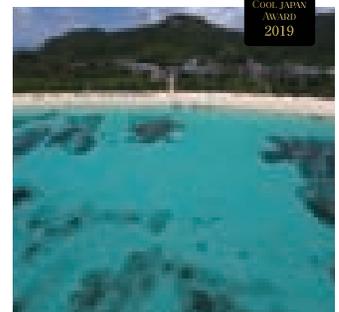
👑 渡嘉敷島の阿波連ビーチ

📄 <http://www.vill.tokashiki.okinawa.jp>

Aharen beach of Tokashiki Island

表彰対象者／渡嘉敷村／慶良間諸島国立公園

渡嘉敷島の南西側にある阿波連ビーチは、豊かな珊瑚礁に囲まれた弓状の真っ白い砂浜が約800メートル続く、慶良間諸島で最大のビーチです。その魅力は、サンゴのかけらでできた白い砂浜と、どこまでも透明な海、豊かな緑におおわれた山々の織り成すグラデーションです。





COOL JAPAN AWARD
2017



日時 / 2017年11月25日(土)・26日(日)
表彰式25日、展示会25・26日(表彰式10:00~11:30)

主催 / 一般社団法人 クールジャパン協議会

後援 /  経済産業省
 外務省
 観光庁

開催 / 羽生水郷公園 世界キャラクターさみっと in 羽生

協力 /  西鉄  WIP  TARGET INC.



北海道

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品



👑 バックカントリーツアー

📄 <http://www.maruzen.com>

Back Country Tour

表彰対象者 / まるぜん観光株式会社, 利尻富士町, 利尻町

「バックカントリーツアー」は、北海道の利尻島で行われている雪登山とスキーをメインにしたツアーです。北海道の最果ての島とされる利尻島は、アイヌ語で高い山(リ・シリ)が語源であり、その名のとおり中心にそびえた利尻山を主体とした島です。

中央にそびえる利尻山は標高 1721m の標高を誇り、別名「利尻富士」とも呼ばれ日本の百名山にも選ばれています。その利尻山で行われるバックカントリーツアー(手付かずの自然の山や森を行われるスキーやスノーボード)は、冬の利尻島を全身で満喫できるツアーです。



北海道

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品



👑 幌加内そばとそば祭

📄 <http://www.town.horokanai.hokkaido.jp/horokanai-soba>

HOROKANAI SOBA Festival

表彰対象者 / きたそらち農業協同組合幌加内支所, 幌加内町

幌加内町新そば祭りは、日本一のそば処であり、日本最寒の地として知られる幌加内町の町おこしとして平成6年から開催されました。

祭りでは地元の幌加内そばだけでなく、全国のそば打ち名人が集結しその腕を披露したり、そば打ち講習会が開催されるなど、幌加内を堪能できるイベントとなっており、現在では人口 1,500 人の町に、2 日間で述べ 5 万人が訪れるなど、大きな注目を集めています。



北海道

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品



👑 民間ロケット事業

☐ <http://www.istellartech.com>

Private Rocket

表彰対象者／インターステラテクノロジズ株式会社

インターステラテクノロジズ株式会社（IST 社）の民間ロケットは、これまでの国家プロジェクトで開発された大規模なロケットとは違い、世界一低価格でコンパクトなロケットを目指して開発されています。これまでの大規模なロケットでは、高性能・高価格・大容量を目指され、開発できるメーカーも限られていました。しかし、IST 社のロケットは宇宙用の特別な部品をなるべく使わずに、ホームセンターで買えるような汎用的な部品と、どこの町工場にもあるような加工機械を利用することで、ロケットの低価格化に繋がっています。



栃木県

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品



👑 大谷資料館

☐ <http://www.oya909.co.jp>

OYA HISTORY MUSEUM

表彰対象者／大谷資料館

大谷資料館は、1919 年から 1986 年の約 70 年をかけて掘り出されていた大谷石や、広大な地下採掘場跡を展示、体験できる資料館です。資料館の展示では、大谷石の発掘の歴史を学ぶことが出来るなど、様々な体験や学習ができる施設となっています。とくに地下採掘場跡は、広さは 2 万平方メートル、深さは 30 メートルもあり、その大きさや広さは野球場がひとつ入ってしまうほどです。その石肌には、ツルハシの跡が残るなど採掘時代の歴史の重みを感じさせ、巨大地下建造物を思わせるその景観には圧倒されることでしょう。



山梨県

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品



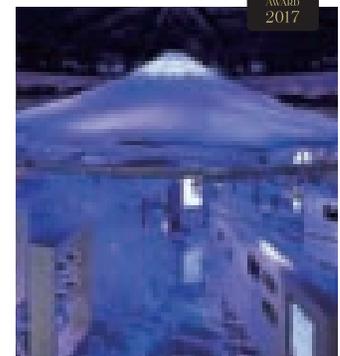
👑 富嶽三六〇

☐ <http://www.fujisan-whc.jp>

“Fugaku 360” Japanese Paper Fujisan

表彰対象者／山梨県立富士山世界遺産センター

「富嶽三六〇」は、富士山世界遺産センターに展示されている和紙で作られた富士山のモニュメントです。富士山世界遺産センターは、世界遺産である富士山が持つ普遍的な価値や、多様な自然美などをわかりやすく紹介し、保全活動や研究調査、観光振興に寄与する施設です。2016 年 6 月に新館である南館がオープンし、「富嶽三六〇」はその中核を為す展示物となります。和紙で作られた全長 15m の富士山には、様々な色合いの美しい照明演出や、迫力のサウンドスケープが重なり、富士山の四季や一日の時間の流れを体験することができます。



埼玉県

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品

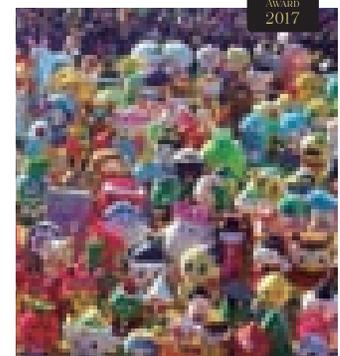


👑 世界キャラクターさみっと in 羽生 ☐ <http://gotouchi-chara.jp/hanyu2017/>

World Character Summit in Hanyu

表彰対象者／世界キャラクターさみっと in 羽生 実行委員会

「世界キャラクターさみっと in 羽生」は「まちおこし」に積極的に取り組む、世界中の「ご当地キャラクター」が集まり、地域の魅力発信を行うイベントです。昨年には、41 都道府県・海外 4 か国から、合計 401 キャラクターが集まり、21 万人の来場者を記録しました。2013 年には「マスコット最多集合記録」としてギネスブックにも認定されています。今年も様々なご当地キャラクターを通じて、「人と人」「地域と地域」をつなげ、全国に「笑顔」と「元気」を届けています。



埼玉県

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品



西川材とひとつぼ茶室

<http://hitotsubo-cabin.com>

ishikawa wood & Hitotsubo Tea House

表彰対象者／株式会社サカモト，飯能市

「西川材とひとつぼ茶室」は、「埼玉県飯能市」で育った杉・桧（西川材）と、その西川材を使用した「株式会社サカモト」による一坪の茶室を作るプロジェクトです。

西川材は、埼玉県南西部で育林した優良木材で、かつて江戸に流送したため「西の川からくるよい材」と呼び始めたことが、名前の由来とされています。そのような歴史を持つ飯能市の森林文化の継承と普及を目指し、飯能市が地元である木工所「サカモト」と地域生産者、そしてデザイナーたちのチームによって「ひとつぼ茶室」は誕生しました。



東京都

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品



大里地区の玉石垣と中之郷の玉石垣の古民家喫茶中之郷

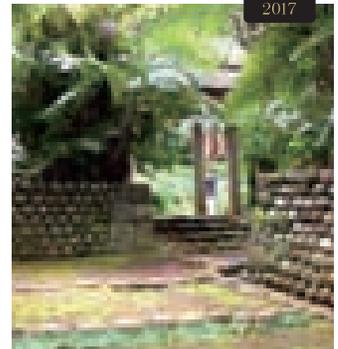
<http://www.town.hachijo.tokyo.jp>

Ball Stone Wall and Old Japanese-style House Cafe "Nakanogo" in Hachijyo Island

表彰対象者／東京都八丈島町，古民家喫茶中之郷

「大里地区の玉石垣と中之郷の玉石垣の古民家喫茶中之郷」は、東京都八丈島で見られる玉石を積み上げた石垣と、古民家を改装した喫茶店です。日本でありながら、亜熱帯性気候の八丈島は、南国の雰囲気と日本の文化が織り混ざった八丈島ならではの文化があります。

現在、大里地区などに残る玉石垣は、流人が防風壁として積み上げたものといわれており、島を散策しながら身近に歴史を感じることができます。中之郷地区にある古民家喫茶「中之郷」は、オーナーの祖母が住んでいた古民家を改装して喫茶店にしたものです。



東京都

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品



大凸部（おおとんぶ）展望台

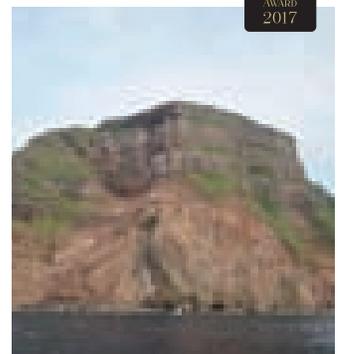
<http://www.vill.aogashima.tokyo.jp>

Ootonbu Observatory

表彰対象者／青ヶ島町

「大凸部（おおとんぶ）展望台」は、東京都青ヶ島村にある展望台です。青ヶ島は伊豆諸島の属し、有人の島として最も南に位置する火山島であり、日本一人口が少ない村として知られています。

大凸部展望台は標高423mの山の上であり、島でもっとも高い場所にあり、展望台からは島全体を見下ろすことができます。展望台から見下ろすと、島がカルデラの構造できていることがはっきりとわかり、外側の山と内側の山（丸山）の二重の窪みの構造は、世界でもあまりみることができない絶景です。



東京都

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品



建築の日本展：その遺伝子のもたらすもの

<https://www.mori.art.museum/jp/exhibitions/japaninarchitecture/index.html>

Japan in Architecture Exhibition: Genealogies of Its Transformation

表彰対象者／森美術館

「建築の日本展：その遺伝子のもたらすもの」は、森美術館（東京・六本木）で開催される、日本建築をテーマとした展覧会です。

丹下健三、谷口吉生、安藤忠雄、妹島和世など、日本人建築家たちがこれほどまでに国際的に高い評価を得ているのはなぜでしょうか。日本の現代建築が、古代からの豊かな伝統を礎とし、他に類を見ない独創的な発想と表現を内包しているからだといえないでしょうか。

「建築の日本展」では、日本建築を読み解く鍵となる9つの特質で章を編成し、古代から現代まで、その底流に潜む遺伝子を考察し、日本建築の本質に迫ります。



東京都

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品



👑 フィギュアみやげ

☞ <http://kenelephant.co.jp/figure-miyage/>

Figure Souvenir

表彰対象者／株式会社ケンエレファント

日本各地の名所、食、自然、文化、風俗など、さまざまなジャンルの“ご当地名物”をミニチュアにしたおみやげカプセルフィギュアシリーズ「フィギュアみやげ」。旅先での感動や体験した思い出をそのまま、手のひらサイズの精巧なフィギュアにしてカプセルに詰め込みました。

空港など旅の拠点となる主要施設を中心にカプセルマシン（いわゆるガチャガチャ）で販売。

誰でも手軽に購入でき、何が出るかわくわくドキドキ、大人から子供まで老若男女問わずお楽しみいただけます。



栃木県

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品



👑 LIMEX 石から紙やプラスチックに代わる新素材

☞ <https://tb-m.com>

LIMEX

表彰対象者／株式会社 TBM

「LIMEX（ライメックス）石から紙やプラスチックに代わる新素材」は、石灰石を主成分としており、名刺や飲食店のメニュー表、広告制作物や食品容器、生活用品、園芸用品など様々な用途で使用することができます。従来のストーンペーパーとは異なり、軽く、品質は高く、安価に作るすることができます。さらに耐久性と耐水性を有しており、リサイクル性能の高さが特徴です。LIMEX の紙代替製品は、紙を作る原料となる木材パルプを一切使用することなく、製造に必要な水も通常の紙と比べて大幅に節約することが可能です。また、LIMEX のプラスチックの代替製品は、石油の使用量を抑えて、CO2 の削減ができ、地球の資源の枯渇問題に貢献可能です。



長野県

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品



👑 スノーモンキー

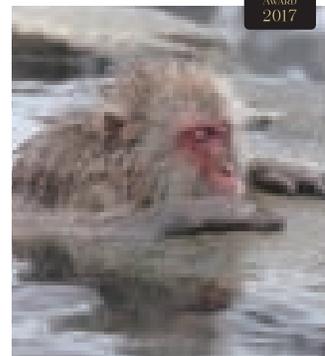
☞ <http://jigokudani-yaenkoen.co.jp>

Snow Monkey

表彰対象者／株式会社地獄谷野猿公苑

地獄谷野猿公苑は長野県北部にあり、冬には多くの雪で覆われる豪雪地帯です。サル種族は熱帯や亜熱帯地域に生息し、日本のように雪の降る地域に生息する種は珍しく、ニホンザルは「スノーモンキー」と呼ばれます。海外から多くの観光客が訪れる昨今、冬の厳しい雪の中、懸命に生きるサルたちの姿はまさに「スノーモンキー」の言葉通りであり、今では地獄谷野猿公苑のサルを示す言葉となっています。地獄谷のサルたちは、公苑職員の餌付けの誘導によって「朝山から下りて来て、夕方山へ帰る…」という生活を続け、日中に公苑を訪れるものの、昔からの山での野生生活を変わずに行っている。地獄谷野猿公苑は檻などが無い環境の中でも安全に、その興味深い生態を観察できる場所です。冬の温泉に入る姿も印象的だが、あくまでサルたちの生活ワンシーンにしか過ぎず、四季を通して様々な姿や行動を楽しむ事ができます。

*ニホンザルはヒトを除く霊長類の中で最北端に生息する種であり、北限は青森である。



長野県

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品



👑 農家民泊

☞ <http://www.mstb.jp/300nou/archives/post.html>

Farmers Homestay

表彰対象者／株式会社南信州観光公社

「農家民泊」とは、農家の方の自宅に宿泊し農業を体験する体験型宿泊プログラムです。

長野県飯田市と南信州観光公社では、農業体験を通じてその土地の自然や文化を学ぶことができる「グリーンツーリズム」を推奨しています。その一環である農家民泊では、実際に地元で働いている農家の方の自宅に宿泊することで、農業体験だけでなく農家と方と実際に語り合い、農業の大切さや飯田市の里山について知ることが出来ます



滋賀県

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品



👑 Tour du Lac Biwa

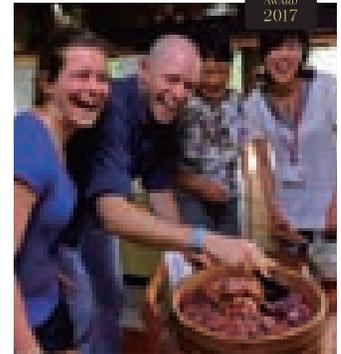
📄 <https://www.lacbiwa.com>

Tour du Lac Biwa

表彰対象者／株式会社ビーエスシー・インターナショナル

「Tour du Lac Biwa（ツールドラック ビワ）」は、滋賀県琵琶湖の湖西地域を地元在住のバイリンガルの主婦がご案内するツアーです。

『湖郷の人々の日々の暮らし』をテーマに、観光地を巡る通常のツアーとは異なり、昔から当地に伝わる人々の暮らしぶりそのものをゆったりと体験していただけます。日本をより深く知りたい旅慣れた外国人ゲストに『昔ながらの素顔の日本が味わえる』として大変好評を博しています。



大阪府

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品



👑 カーボン（炭）製鍋 アナオリカーボンポット

📄 <https://www.anaoricarbon.com>

ANAORI CARBON KITCHENWARE

表彰対象者／穴織カーボン株式会社

「カーボン（炭）鍋」は、穴織（アナオリ）カーボン株式会社が手掛けるカーボン製調理器具です。子どもの頃に創業者である父に作ってもらった「カーボンで焼かれた石焼き芋」からヒントを得て、開発が進められたというカーボン鍋。その素材は、膨大な圧力と 3000 度にもものぼる焼成を何度も繰り返された、純度 99.9%を誇る炭素体です。その炭素体を 0.01mm の単位で削り出し、職人技で成形と研磨を施し、セラミックでコーティングすることで、カーボン鍋は完成します。



大阪府

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品



👑 セクスイ畳「MIGUSA」

📄 <https://www.sekisuimigusa.jp/>

SEKISUI TATAMI MIGUSA

表彰対象者／積水成型工業株式会社

「セクスイ畳「MIGUSA」」は、積水成型工業株式会社が開発した天然イ草と類似の構造を再現した樹脂製畳です。天然イ草が持つ、優しい風合いや肌触り、吸湿性などに加え、高い耐久性や安全性、様々な色柄などイ草を超える魅力を持つ畳であり、その素材は、耐久性に優れたポリプロピレンと環境に優しい天然の無機材料がベースとなっており、燃えてもダイオキシンは発生しないなど、地球環境にも配慮しています。さらにアレルギーの原因となるダニやカビの発生を抑え、シックハウス症候群の原因と言われているホルムアルデヒドの放出を抑えるなど子どもがいる家庭でも安心して使えます。



大阪府

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品



👑 ロースタイルマッサージチェア H

📄 <https://www.fujiiryoki.co.jp/product/massagechair/asls1/>

LOW-STYLE Massage Chair H

表彰対象者／株式会社フジ医療器

「ロースタイルマッサージチェア H」は、株式会社フジ医療器が開発したマッサージ機です。世界ではじめての量産型マッサージ機を開発し、マッサージ機のパイオニアと呼ばれてきたフジ医療器が、新たな発想をもとに開発したのが「LOW STYLE」です。背もたれや座面を低くすることにより、部屋への圧迫感をあたえないように設計され、なおかつ、インテリアとしてもモダンで、部屋全体をすっきりとした印象にし、くつろげる空間を演出します。



兵庫県

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品



👑 コウノトリ育むお米

Kounotori Rice

☐ <http://www.ja-tajima.or.jp/agricultural/rice/kounotorim.html>

表彰対象者／たじま農業協同組合営農生産部

「コウノトリ育むお米」は、国の天然記念物であるコウノトリが住みやすい環境づくりの一環として、兵庫県の豊岡市、朝来市、養父市、香美町などで生産されている米です。

この米は「コウノトリ育み農法」と呼ばれている栽培方法で作られ、水田に生き物が住みやすい環境をつくるための水管理や、無農薬栽培（あるいは魚毒性の低い減農薬栽培）、田んぼにおいて水生生物の逃げ道を作る素掘り水路の設置などの技術を取り入れ、コウノトリの餌となる生き物を育てています。



広島県

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品



👑 guntû / ガンツウ

guntû

☐ <http://guntu.jp>

表彰対象者／株式会社せとうちクルーズ

設計とデザインには、「竹林寺納骨堂」や「鎌倉山集会所」で知られる建築家の堀部安嗣氏が担当し、「せとうちの海に浮かぶ、ちいさな宿」をコンセプトにした船内は海の上でありながら、木のやさしいぬくもりに包まれ、テラス付きのスイートルームでは、目で見ただけでなく、全身でいつでも穏やかな瀬戸内の海を感じることができます。ツアーでは「せとうち漂泊」というコンセプトのもと、広島県尾道市を出港し、岡山県日生（ひなせ）沖まで向かう「東回り」、山口県上関の沖合いまで周遊する「西回り」の全6航路があります。



© Photo-Tetsuya Ito Courtesy of Setouchi Cruise

島根県

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品



👑 わだつみの精

Seaweed Shochu "Wadatami No Sei"

☐ http://okishuzou.com/items_article/wadatami/

表彰対象者／隠岐酒造株式会社

「わだつみの精」は隠岐酒造株式会社がつくる海藻から作られる焼酎「海藻焼酎 いそっ子」を完熟させた古酒です。海藻と米から作られる焼酎である海藻焼酎は、ほんのりと磯の香りが感じられ、爽やかな飲みくちが特徴です。その海藻焼酎を樽で長期間完熟し、色も琥珀色まで変化するまで貯蔵されました。その名前も、古酒にふさわしく海洋の司る「海神」を意味する「わだつみの精」から名付けられました。隠岐酒造独自の方法で発酵された古酒は、焼酎というよりもウィスキーやブランデーのような感覚で飲むことができます。



徳島県

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品



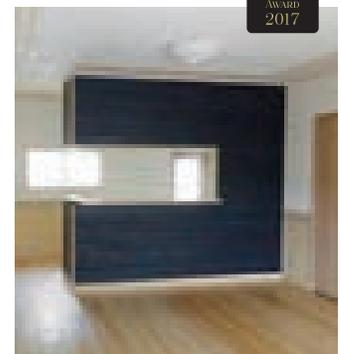
👑 藍染杉

Indigo dyed cedar

☐ <http://www.dairinet.com/rin/aizome.html>

表彰対象者／大利木材株式会社

徳島県で採れる徳島杉がもつラスティックな風合いと、藍染料と出会うことで和風でありながらモダンな意匠となっています。本来、藍染めは、繊維などに使われる染め方であり、絵の具やペンキとは違い木材に藍の色をつけるのは難しいとされてきました。そこで藍染杉は、染料を塗料に置き換えることによって、藍色に染めることが可能になったのです。青でありながら冷たくない深い色合いであり、和風でありながらモダンな色調である藍染杉は、日本美的感覚に通じる懐かしくも新しい建築材料です。



福岡県

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品



👑 線香花火 筒井時正 花々

☐ <http://tsutsuitokimasa.jp/senkohanabi-tokimasa>

Japanese sparklers “Tsutsui tokimasa Hana-hana”

表彰対象者／筒井時正玩具花火製造所

「線香花火 筒井時正」シリーズのひとつである「花々」は、線香花火の持ち手の部分を花びらのように仕上げられ、それを束ねることで「花」を表現された一品です。

見た目からも美しく、火を付ける前から工芸品としても眺めることができ、線香花火としても楽しむことができ、一度に二度楽しめる線香花火です。また花火以外では、花火の保存に最適な桐箱に入っており、九州産の榎の実を抽出して作られた和ろうそくと、九州の山桜でできたロウソク立てがついており、箱を開けてから遊ぶまで、様々なこだわりが詰まっている線香花火です。



長崎県

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品



👑 五島列島小値賀島の古民家ステイ ☐ <http://ojikajima.jp/kominka>

Old Japanese-style House Stay in Ojika Island

表彰対象者／特定非営利活動法人おぢかアイランドツーリズム協会

「五島列島小値賀島の古民家ステイ」は、おぢかアイランドツーリズムが運営する一棟貸し切りの宿泊滞在施設です。長崎県の小値賀島にあるいくつかの集落にある6棟の古民家が点在し、どの家も築100年以上あり、島と共に長い時間くらししてきた家ばかりです。また、古民家のシチュエーションも様々で、海が望める家、港が見える家、緑鮮やかな庭に囲まれた家、路地の先に佇む静かな家など、島の暮らしや環境に触れながら自由自在な時間を過ごすことができます。



鹿児島県

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品



👑 与路島 珊瑚石壁およびサガリバナ小径とハンミヤ島 ☐ <https://www.town.setouchi.lg.jp>

Coral Stone Wall, Sagaribana Path and Hanmya Island

表彰対象者／瀬戸内町

「与路島 珊瑚石壁およびサガリバナ小径とハンミヤ島」は、鹿児島県大島郡瀬戸内町にある島と、その島にある文化と自然です。瀬戸内町の最南端の有人島、与路島は、人口約90人の小さく穏やかな島です。壮大な海に囲まれたこの島では、レジャーとして釣りやダイビングなどで人気の島ですが、その歴史は古く、かつては琉球との繋がりもありました。集落の中には「島の宝100」にも選ばれている「珊瑚石壁」が残り、文化遺産となっており、古い島の歴史を感じることができます。



全国

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品



👑 古民家再生

☐ <http://www.g-cpc.org>

Refurbishment of Old Japanese-style House

表彰対象者／一般社団法人全国古民家再生協会

「全国古民家再生協会」は、全国各地に残る古民家の継承するための活動を行なっている一般社団法人古民家再生協会が構成される全国組織です。日本の住文化である「古民家」は、江戸時代などでは当たり前であった梁や柱の再利用など、長期に循環可能な先人たちの知恵がつまんだ住居です。

全国古民家再生協会では、そのような古民家を再生利用が可能かどうかを協会に所属する古民家鑑定士が調査を行うなどの活動の他、古民家で心配される「地震への安全性」「寒い・暗いを解消」「維持管理の方法やメンテナンススケジュールの明確化」などのガイドラインを作成するなどの活動をしています。



受賞エリアである奄美大島・与路島において受賞アイテムを活用した宿泊施設「奄美大島本島最南端の一軒宿 CJ CASA aoao」のプロデュース

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞「サガリバナとサンゴ石垣とハマヤ島」のある鹿児島県瀬戸内町の離島・与路島(人口69名)において、旧村長邸宅をリノベーションした「奄美大島最南端の一軒宿 CJ CASA aoao」のプロデュースを行いました。話題性がある本施設において、施設を利用するインバウンドのゲスト向けにCOOL JAPAN AWARD 受賞作品をPRすべく、受賞作品がインテリアとして多く用いられることとなり、「Feel The COOL JAPAN」を合言葉に、クールジャパンを感じ、体験できる一軒宿となっています(2019年3月竣工)。

URL <https://cjcasa.jp/>



CJ CASA



外 観

藍染杉 COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品 表彰対象 | 藍染杉 表彰対象者 | 大利木材(株) 地区 | 徳島県徳島市



組子建具

組子建具

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品
【一般部門】アウトバウンドカテゴリー
表彰対象 | 組子建具
表彰対象者 | 猪俣美術建具店
地区 | 新潟県



屏 風

江戸からかみ(金屏風)

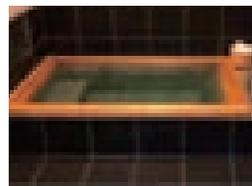
COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品
【一般部門】アウトバウンドカテゴリー
表彰対象 | 江戸からかみ
表彰対象者 | 株式会社東京松屋
地区 | 東京都



茶 室

西川材とひとつぼ茶室

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品
表彰対象 | 藍染杉
表彰対象者 | 大利木材(株)
地区 | 徳島県徳島市



風 呂

デザイン浴槽 ERN Series

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品
表彰対象 | 藍染杉
表彰対象者 | 大利木材(株)
地区 | 徳島県徳島市



畳

セキスイ畳 [MIGUSA]

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品
表彰対象 | セキスイ畳[MIGUSA]
表彰対象者 | 積水成型工業(株)
地区 | 大阪府大阪市



CJ Exhibition 2015 NY 展示



場所：COOL JAPAN 2015 NY Cool Japan New York Brooklyn K's Gallery by GETTI ブルックリン市 期間：2017年4月22日～5月21日



CJ Exhibition 2017 NY 展示



場所：COOL JAPAN 2015 NY Cool Japan New York Brooklyn K's Gallery by GETTI ブルックリン市 期間：2018年2月22日～27日



CJ Exhibition 2017 台湾展示



場所：台湾 台北市「第4回 Touch The Japan」 / 「2018 台北秋季旅展 TITE」台湾國際旅遊展 期間：2018年8月24日～27日





COOL JAPAN AWARD
2015



日時 / 2015年 6月27日(土) 14:00~18:00
 主催 / 一般社団法人 クールジャパン協議会
 後援 / 経済産業省 京都府 京都市
 開催 / 表彰式:京都市(京都西陣織アートギャラリー「伝々」)
 協力 / 西陣 田中佐 wip 5 TARGET INC.



■御来賓: 経済産業大臣政務官 関 芳弘 様



■西陣織で作られた表彰状見本



秋田

COOL JAPAN AWARD 2015 受賞作品



👑 曲げわっぱ

Mage-Wappa

表彰対象者/有限会社栗久 栗盛 俊二 様 地区/秋田県大館市

曲げわっぱは、スギの薄板を曲げて作られる円筒形の木製の器で、本体とふたで一組になり、お櫃や、お弁当箱として使われている、秋田県大館市の伝統工芸品です。(スギは仕込み樽として酒、味噌、醤油等々醸造の道具として活用されています。) 曲げわっぱのお弁当箱は、ごはんやおかずが傷みにくく、冷えてもおいしくいただけます。木のお弁当箱が何故良いか? それは、余分な水分を吸収して食べ物が傷まないということにあります。そして何よりお料理の味が変わらずしっかりして美味しいということです。木は断熱性が高いため冷めにくく、さめてもカチカチ固くならずホクホクした美味しいままです。

☐ <http://www.kurikyuu.jp/>



岩手

COOL JAPAN AWARD 2015 受賞作品



👑 箱根山テラス

Hakoneyama-Terrace

表彰対象者/株式会社箱根山テラス 様 地区/岩手県陸前高田市

箱根山テラスは、2014 年秋「木と人をいかす」をテーマに陸前高田にオープンした宿泊・滞在施設です。箱根山テラスのテーマは、木と人をいかしてそのつながりを育てていくこと。地域の木質資源をいかすことで生まれる新たな エネルギーと経済が、この地域を循環するための、1 つの「しくみ」となることを目標としています。建物の壁は地元材・気仙杉で覆われ、床材も岩手県産材。カフェ、パーではペレットストーブの火が訪れる人を暖かく迎えます。ペレットボイラーも導入して、電気に頼らない熱エネルギー供給を実現してゆきます。箱根山テラスはこの地域の人たちにとって気持ちよく過ごせる日常的な場所となること、また、地域外の人々を迎えて、陸前高田との新しい縁が紡がれていくことにも立ち会いたい、そう願っています。

☐ <http://www.hakoneyama-terrace.jp>



埼玉

COOL JAPAN AWARD 2015 受賞作品



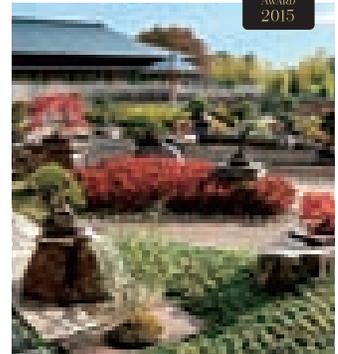
さいたま市 大宮盆栽美術館

<http://www.bonsai-art-museum.jp>

The Omiya Bonsai Art Museum, Saitama

表彰対象者/さいたま市 様 地区/埼玉県さいたま市

世界で初めての公立の「盆栽美術館」。名高い大宮の盆栽村に近接して設けられたさいたま市大宮盆栽美術館は、旧高木盆栽美術館のコレクションをひとつの核とした盆栽の名品、優品をはじめ、盆栽用の植木鉢である盆器や、一般には水石と呼ばれる鑑賞石、盆栽が登場する浮世絵などの絵画作品、盆栽に関わる各種の歴史・民俗資料等を系統的に収集、公開することにより、さいたま市の伝統産業にも指定されている盆栽の文化を広く内外に発信することを目的としています。



東京

COOL JAPAN AWARD 2015 受賞作品

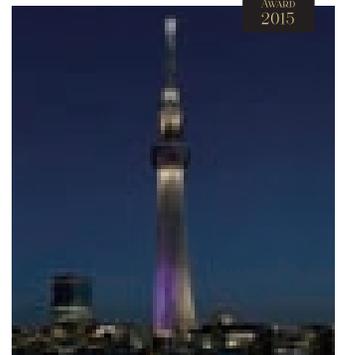


東京スカイツリー®のライティングデザイン <http://www.sirius-lighting.com>

SkyTree Lighting Design

表彰対象者/有限会社シリウスライティングオフィス 様 地区/東京都港区

東京スカイツリー®のライティングデザインは、「粋」と「雅」をコンセプトとしております。光で日本の和の色を表現すること。100m 先まで明るく照らすこと。大きな電力を使わずに「ライトアップ」という豊かな時間を作ること。東京スカイツリー®のライトアップコンセプトを実現するには LED 照明を使う事が第一の条件でしたが、まだ LED が普及していなかった設計当初、それは大きなチャレンジでした。それでもメーカーの方々の協力のもと、LED を使う事が決定し、だからこそ今、江戸と東京を照らす東京スカイツリー®の光となっています。



神奈川

COOL JAPAN AWARD 2015 受賞作品

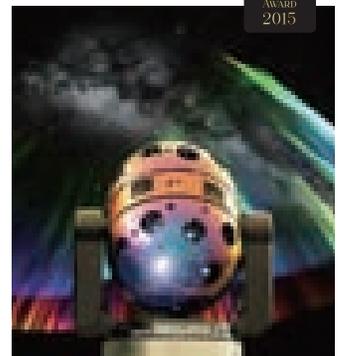


スーパープラネタリウム「MEGASTAR」 <http://www.megastar.jp>

Super Planetarium

表彰対象者/有限会社 大平技研 大平 貴之 様 地区/神奈川県横浜市

大自然そのままの宇宙の無限の拡がり、天の川の星粒までも余すことなく再現する、人類が生み出した最も本物の宇宙に近い人工宇宙。それが、スーパープラネタリウム「MEGASTAR (メガスター)」です。MEGASTAR は小学生の頃から一貫してプラネタリウム製作に取り組んできた、プラネタリウムクリエイター・大平貴之氏の個人開発によって生み出されました。MEGASTAR 以前のプラネタリウムのほとんどが、6～7等級までの恒星、およそ6千～3万個を再現するにとどまっていたのに対し、大胆な新発想により、1998年に170万個もの星を映し出す MEGASTAR-I が産声をあげました。これまでの実に100倍以上で、2008年6月に発表されたフラッグシップ機 SUPER MEGASTAR-II の投影星数は2200万個まで拡大しました。人間の視力では見分けられないけれども、確かにそこに存在して輝いている小さな星の一粒一粒。そのような小さな存在までも忠実に再現し、天の川すら微細な星の集団として表現することによって、本物の星空が持つ独特の奥行き感を映し出すことに成功したのです。



神奈川

COOL JAPAN AWARD 2015 受賞作品



デザイン浴槽 ERN Series <http://www.ustech-jp.com>

Design bathtub

表彰対象者/株式会社アステック 様 地区/神奈川県横浜市

現在、一般の浴槽のほとんどが化学製品（FRP やアクリル等）です。桧の框と内側に十和田石という自然素材を取り入れたアステック社のデザイン浴槽は、一般製品同様工場生産したものを納品するため、現場で大掛かりな工事が不要です。檜風呂は常に湯を張っておかなくては悪くなるなど、丈夫とはいえないものだったが、改良を重ね、一般家庭でも楽しむことができるようになりました。



愛知

COOL JAPAN AWARD 2015 受賞作品



👑 MIRAI

MIRAI

📄 <http://toyota.jp/mirai/>

表彰対象者/トヨタ自動車株式会社 様 地区/愛知県豊田市

世界初の量産型ハイブリッドカーを発売したトヨタ。その次のチャレンジが、燃料電池自動車の一般向け発売です。1992年からの開発が実を結びました。走行時に排出するのは、水素と酸素が結びついて出来た水だけ。走行中に、大気を汚染することがありません。一回あたり水素充填時間は3分程度。一充填走行距離(参考値)は約650km。使い勝手は、ガソリン車と変わりません。さまざまな検証の結果、ガソリン車と同等の安全性を確保しています。コンセプトは「知恵をカタチに。」静かな化学反応が、大きな力を生み出します。電気モーターによる、パワフルでスムーズな加速をお楽しみください。MIRAI という名前には、「クルマの、地球の、そして子供たちの未来のために」という思いがこもっています。



長野

COOL JAPAN AWARD 2015 受賞作品



👑 キャラクター弁当

Character Bentō

📄 <http://www.e-obento.com>

表彰対象者/宮澤 真理 様 地区/長野県

キャラ弁とは、弁当の中身を漫画、アニメ、芸能人等のキャラクターや風景などに模したものをいいます。現在のキャラ弁普及には、プロの料理評論家ではない一般人のレシピブログが大きな役割を果たしており、人気ブロガーのブログの内容をまとめたレシピ本の出版も相次ぎ、ブログが料理研究家への登竜門の一つとなっているといえます。宮澤真理さんは、「お絵かきお弁当」を発表するサイトを開設し、自らの作品を発表する傍ら投稿コーナーを設けたことから、主婦がキャラ弁作品を発表するようになりました。



福井

COOL JAPAN AWARD 2015 受賞作品



👑 鯖江のめがね

Sabae glasses

📄 <http://www.megane.gr.jp/contents/association.html>

表彰対象者/一般社団法人福井県眼鏡協会 様 地区/福井県鯖江市

鯖江市では、多くの世帯が特産である眼鏡関連の産業に関わっておられます。キャッチコピーは“めがねのまち さばえ”。就業者の6人に1人はメガネ産業に従事されています。また、赤いめがねが目を引く「めがねミュージアム」は、“めがねのまち さばえ”のシンボルとなっています。日本の眼鏡フレーム生産の約96%を占める鯖江市を中心とした福井県のめがねは、チタンフレームなどの新素材開発や、優秀な加工技術などが世界的にも高く評価されています。



富山

COOL JAPAN AWARD 2015 受賞作品



👑 RED&WHITE

RED&WHITE

📄 <https://redandwhite-takaoka.squarespace.com/>

表彰対象者/株式会社織田幸銅器 様 地区/富山県高岡市

高岡のものづくりは、1611年に、加賀藩主前田利長が町の繁栄のために、7人の鋳物師を高岡市金屋町に呼び寄せたことから始まり、時代に合わせてものを作り続けることで長きに渡り育まれてきました。株式会社織田幸銅器は高岡の歴史に倣い、新たな試みとして、伝統的な技法を活かしながら、お客様に近い立場で銅の素晴らしさを伝えるべく、オリジナルブランド「RED&WHITE (レッドアンドホワイト)」を立ち上げました。



富山

COOL JAPAN AWARD 2015 受賞作品



👑 15.0% アイスクリームスプーン

<http://www.15percent.jp/>

15.0% ice cream spoon

表彰対象者/寺田 尚樹 様、タカタレムノス 様 地区/富山県高岡市

このスプーンの特徴は、冷蔵庫から出したばかりのカチカチに凍ったアイスクリームをすぐに食べることができることです。スプーンの素材にアルミニウムの無垢材を使用し、アルミニウムの熱伝導率の高さを利用してスプーンを持つ手の体温で、アイスクリームを溶かしながらすくい出すことができます。



京都

COOL JAPAN AWARD 2015 受賞作品



👑 日本酒で乾杯条例

<http://www.sakedekanpai.jp/>

It is the toast regulation with sake

表彰対象者/伏見酒造組合 様 地区/京都府京都市

京都市は、京都から清酒による乾杯の習慣を広めることにより、清酒の普及を通して日本人の和の暮らしを支えてきた様々な伝統産業の素晴らしさを見つめ直し、ひいては日本文化の理解の促進に寄与することを目的に、全国で初めて「京都市清酒の普及の促進に関する条例」を制定し、平成 25 年 1 月 15 日に施行しました。和食がユネスコの無形文化遺産に登録されて、世界では日本酒の消費量が伸びてきていますが、日本での日本酒の消費はこの 10 年あまりで 4 割も減りました。日本酒で乾杯条例は、伏見酒造組合の働きかけをきっかけに、日本のものづくりや伝統文化・産業を再認識して、次の時代や世界へ伝えていくために制定され、今では全国 100 以上の自治体で乾杯条例が制定されています。



大阪

COOL JAPAN AWARD 2015 受賞作品



👑 ハードロックナット

<http://www.hardlock.co.jp/index.php>

Hardlock-Nut

表彰対象者/ハードロック工業株式会社 様 地区/大阪府東大阪市

ねじの回りがほぼおこらない、完全に近い緩み止め効果を発揮する「ハードロックナット」は、「構造上、必ずゆるむ」とされていたネジの常識を覆した革新的な製品で、振動の多い過酷な条件下でも高い締結力を保っています。鉄道、橋梁、機械、建設、船舶、プラントなど安全性を重視する分野で多数採用されており、NASA のロケット発射台や新幹線、東京スカイツリー内に約 40 万個が使用されています。ハードロックナットを使うことで、初期軸力（締結力）を維持でき、その結果、ねじ緩み、ボルト折損事故を防ぎ、人件費、維持費、会社を揺るがす莫大なクレーム費用が激減し、大幅なトータルメリットを世界中の企業に提供し続けています。



大阪

COOL JAPAN AWARD 2015 受賞作品



👑 堺刃物

<http://sasuke.lolipop.jp>

Sakai knife

表彰対象者/佐助 様 地区/大阪府堺市

堺は、古くから「鍛冶」と深い結びつきのある場所です。起源は五世紀前半にさかのぼり、仁徳天皇陵の大土木工事が行われたことで鍬（くわ）・鋤（すき）などの農具作りが根付いたといわれています。また、室町時代にはボルトガル船が種子島に漂着したことにより鉄砲やタバコが日本へ伝来し、もともと鍛冶屋が多く点在していた堺でも鉄砲やタバコ包丁などの製造が盛んになりました。佐助殿は、江戸時代の末期 1867（慶応 3）年を創業され、植木鋏・花鋏・盆栽鋏の製造をはじめられました。堺の鋏鍛冶として、本職用の植木鋏・刈込鋏・盆栽鋏・花鋏・小枝切などの鋏を中心に、包丁・小刀（こがたな）・文鎮や燭台等の和の小物などの制作・販売しており、より心地の良いもの造り続けたいという五代目平川康弘氏の想いにより、「火の力」を大切にしながらの方法を守られています。



大分

COOL JAPAN AWARD 2015 受賞作品



豊後高田 昭和の町

☐ <http://www.showanomachi.com>

Town of the Showa

表彰対象者/豊後高田市 様 地区/大分県豊後高田市

豊後高田市の中心市街地は、昭和 30 年代まで非常に賑わっていましたが、高度経済成長期の人口流出とモータリゼーションの影響等により、急速に衰退し、平成になってからは人通りのないシャッター通り商店街となっていました。豊後高田市では、地域にある資源を発掘する中で、商店街が最も賑わっていた「昭和 30 年代の町並み」がそのままの状態が残っていることがわかり、地域の個性を活かした「昭和 30 年代」をテーマにした「昭和の町」の取り組みにより、商業と観光の一体的な振興を目指しました。遅れていて、何の価値もないと思われた町並みが、行政と商工業者そして市民の連携によって、「地域資源」となり、町おこしの起爆剤となりました。発想の転換と連携によって、地域の埋もれた資源が宝となり、平成 13 年にスタートした「昭和の町」の取り組みによって、人通りのなかった商店街に観光客が押し寄せたことから、商店街活性化のモデルとして、マスコミで取り上げられるとともに数々のまちづくり表彰を受け、今年年間 35 万人の観光客が訪れるようになりました。



熊本

COOL JAPAN AWARD 2015 受賞作品



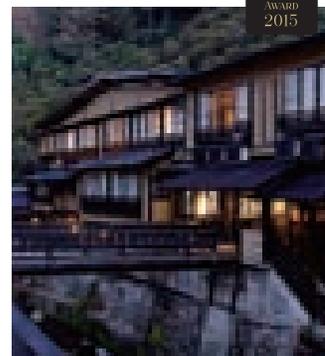
黒川温泉の意匠

☐ <http://www.sinmeikan.jp/>

Design of Kurokawa Onsen

表彰対象者/後藤 哲也 様 地区/熊本県阿蘇郡

黒川温泉は、もともと阿蘇外輪山に位置する山あいのひなびた湯治場で、旅館の多くは多額の借金をかかえ混迷が続いたと言われています。そんな時代でも 1 軒だけ客足の絶えない宿があったが、それが黒川温泉の父ともいわれる後藤哲也氏の経営する新明館であり、現在の黒川温泉の骨子となっている宿泊施設です。当時 24 歳の後藤氏は裏山にノミ 1 本で洞窟を掘り始め、「風呂に魅力がなければ客は来ない」と考えていた後藤氏は 3 年半の歳月をかけ、間口 2m、奥行き 30m の洞窟を完成させ、そこへ温泉を引き洞窟風呂として客に提供しました。後藤氏のテーマはただひとつ「自然の雰囲気」であり、現在の黒川温泉の共通理念となっています。また、単独の旅館が栄えても温泉街の発展にはつながらないと考え、温泉街一体での再興策を練り、その結果、宿には鄙びた湯の町情緒が蘇りました。



全国

COOL JAPAN AWARD 2015 受賞作品



ランドセル

☐ <http://toyokeizai.net/articles/-/71517>

School satchel

表彰対象者/日本人全体 地区/全国

セレブたちの背中を彩る最新のトレンドの発祥となったのは、ファッションショーのステージではなく日本の小学校。どこにでもあるランドセルが、今や小学校を卒業した人々にとっての憧れのアイテムになっています。ランドセルは本来、重い教科書を持ち運ぶために子どもたちが背負う実用品ですが、今ではファッション通にとってのマストアイテムとなっています。ハリウッド女優・歌手であるズーイー・デシャネルが赤いランドセルを愛用しているだけでなく、ファッションに敏感な外国人男性が背負っている姿もファッションブログなどで見かけられます。



全国

COOL JAPAN AWARD 2015 受賞作品



ティッシュ配り

☐ <http://www.street-tissue.com/others-consideration/tissue-culture/>

I distribute a tissue

表彰対象者/日本人全体 地区/全国

日本のポケットティッシュは年間 50 億個近く製造されており、規模で言えば、1000 億円近い産業といえます。日本では無料でモノを配るのが習慣化しています。海外では、こうした販促品を街頭で配る習慣が無いため、日本以外の地域ではあまり見かけることがありません。また、海外でも試みはありますが治安の問題で定着していません。海外の治安の悪い都市では実施が難しく、街頭ティッシュ配りは日本独自の文化と言えます。日本独自の民族性と、世界的に誇れる平和な国家がこうした文化を根付かせたと考えられます。



COOL JAPAN

一般社団法人クールジャパン協議会では、普段気づかずにいる日本の良いモノ・コトを、外国人が思わず発する「COOL!」という驚きの言葉とともに発掘していきます。それらを「クールジャパン」として認定することで国内の産業・文化の発展につなげるとともに、積極的な海外発信により認定対象の海外展開やインバウンド戦略に貢献して参ります。

また当協議会の誕生は、2011年に発足した「日中アニメ産業連合会」まで遡ります。2011年の東日本大震災を受け、「日本の文化・情報を世界に発信することで日本の元気を取り戻したい」との想いから、日中それぞれの映画祭(夕張映画祭・長沙国際動漫遊戯展)において、互いに相手国のクールなACG(アニメ・コミック・ゲーム)作品を紹介する「COOL JAPAN×COOL CHINA」プロジェクトを行いました。そして2013年8月に連合会は、全世界へ向けた発信を視野に「一般社団法人クールジャパン協議会」として名称変更を行い、2015年度からは「クールジャパン」の発掘・認定を行う「クールジャパンアワード」を開催しております。

一般社団法人 クールジャパン協議会概要

名称：一般社団法人クールジャパン協議会

設立：平成 23 年 6 月 16 日

住所：〒602-8061 京都市上京区油小路通中立売下ル甲斐守町97西陣産業創造會館8号室

URL：www.cooljapan.info

MAIL：kyoto@cooljapan.info(京都事務局) tokyo@cooljapan.info(東京事務局)

特別顧問	Alex Arthur Kerr	東洋文化研究者
特別顧問	Mike Harris	(株)キャニオンズ代表取締役
会長・理事・ ファウンダー	太田 雅人	GETTIグループ代表 兼 (株)GETTI代表取締役
代表理事・ 理事長	Julien Giry	フランス在住・写真家 Nippon100主宰
副理事長	Christopher Pokarier	早稲田大学 商学部 教授
専務理事	上田 輝彦	WIPグループ代表 兼 WIPジャパン 代表取締役
常務理事	田中 慎一	西陣織工業組合 総代
理事	Julia Maeda	Tokyo Personalisedファウンダー
理事	Lauren Scharf	インバウンド事業コンサルタント
理事	Aurélie Roperch	フランス在住・写真家 Nippon100主宰
顧問	山田 長満	川崎商工会議所 会頭
顧問	藤原 洋	株式会社ブロードバンドタワー 代表取締役 会長 兼社長CEO 一般財団法人インターネット協会 理事長
顧問	田路 至弘	岩田合同法律事務所 執行パートナー
顧問	木谷 哲夫	京都大学 産官学連携本部 IMS寄附研究部門教授
顧問	渋谷 健	コモンズ投信株式会社 会長
顧問	Everett Kennedy Brown	写真家、文筆家
顧問	高 秀蘭	映画プロデューサー
顧問	Ashley Harvey	AVIAREPS Japan 副支社長
顧問	郁 志明	弁護士
顧問	QUYEN TO PHAM	ベトナムジャーナリスト
顧問	大和田 廣樹	映画プロデューサー
顧問	前田 尚武	一級建築士／学芸員
顧問	遠藤 洋路	熊本市教育委員会 教育長
顧問	佐賀関 等	NY在住・『COOL JAPAN NY Brooklyn K's Gallery』代表
顧問	山内 絢人	グローバル・イノベーター、株式会社Glocal Innovation Holdings 代表取締役
顧問	古屋 星斗	一般社団法人スクールトゥワーク 代表理事

〈事業内容〉

- ◆ 「クールジャパン(COOL JAPAN、以下CJ)」の協議及び認定
- ◆ CJを発掘、認定する「COOL JAPAN AWARD(以下CJA)」の開催
- ◆ CJ商標及び「認定マーク」の管理
- ◆ CJに関する国内及び外国の研究者・企業家、自治体、研究組織・企業団体が参画する国内外での見本市(CJ SHOWCASE)、イベント企画、交流会、ツアー等の開催 等
- ◆ CJA審査結果を通じての外国人が感じるCJのデータ分析、コンサルティング、インバウンド・アウトバウンドのサポート 等
- ◆ CJ認定物の冊子、WEBサイト、映像等による国内外への配信

特別顧問の紹介（順不同）



特別顧問
Alex Arthur Kerr

東洋文化研究者

東洋文化研究者、特定非営利活動法人麓庵トラスト理事。1952年米国生まれ。1964年に初来日。イェール大学にて日文学専攻。オックスフォード大学で中国学の修士号を取得。1977年より京都府亀岡市に在住し、日本と東アジア文化に関する執筆、講演等に携わる。2004年から2010年京都で町家を修復し宿泊事業を営む。その後活動を地方へと広げ、伝統家屋の修築保存活動、景観コンサルタントを各地で展開、滞在型観光の促進に寄与。これまでに数十軒の古民家を改修。著書：『美しき日本の残像』（1993年新潮社、新潮学芸賞受賞）、『犬と鬼』（2002年講談社）、『世流に逆らう』（2012年北星社）、『ニッポン景観論』（2014年集英社新書）など。



特別顧問
Mike Harris

株式会社キャニオンズ
代表取締役

1973年、ニュージーランド生まれ。大学にて日本語と会計学を学ぶ。大学在学中に初めて来日し、卒業後、群馬県みなかみ町のアウトドア会社に就職。勤務先会社内にキャニオニング部門を設立し、全国に先駆けて本格的なキャニオニングツアーを開始。2004年に独立し、株式会社キャニオンズを設立した。仕事以外でも、まだ誰も下ったことのない渓谷を探してはキャニオニングアドベンチャーをしている。

理事の紹介（順不同）



会長・理事・ファウンダー
太田 雅人

GETTIグループ代表 兼
株式会社GETTI代表取締役

1965年8月4日大阪生まれ。1984年大阪府立大手前高等学校卒、1989年関西学院大学経済学部卒、1991年 NEC退職後、1992年 GETTIグループを法人化。1986年の学生時代、ラグビー同好会に所属しながら「JCF日本サークル連盟」を設立し、企業側からの学生活動への協賛・支援の窓口を担うヤングマーケット向けの広告・プロモーション事業を創業。現在は、1業種1社の企業と、学校法人・地方自治体をクライアントに、ブティック型で展開するBranding & Consulting 事業を行うかたわら、<Borderless Communication>をグループポリシーとし、海外3法人を含む17法人でグループを構成し<世代間>、<地域間>、<国家間>の障壁を超えるコミュニケーションネットワークの構築を目指している。



代表理事・理事長
Julien Giry
フランス在住：写真家
Nippon100主宰
[欧州担当]

2015年にはじめて日本を訪れ、6ヶ月間、大分、沖縄、静岡、和歌山の各県の有機農場でボランティアで働いて過ごす。その際、日本にはさらに永く滞在する価値がある固有の文化があると感じ、現在は、東京を本拠地に、旅に関するフランス人フリーランス・ライター兼写真家としての仕事をこなし、日本の47都道府県すべての探索を続け、食と伝統についての知識を吸収しつつ、海外にそれらを紹介している。2017年に Aurélie Roperch と共に、平成百景を探索することを決意し、旅ブログ Nippon100 でその模様を発信。2018年秋にはフランスで本が出版される予定。



副理事長
Christopher Pokarier
早稲田大学 商学部 教授
[豪州担当]

オーストラリア育ち。写真家として働きながら、クイーンズランド大学でジャーナリズムの修士号と修士号を取得。その後名古屋で働き、日本の歴史、工芸品、文化への興味から、週末には近郊へ旅行をしていた。オーストラリア国立大学で経済博士号を取得し、クイーンズランド工科大学で、マーケティングと国際ビジネスの講師（後に上級講師）として勤務。講義及び研究は、国際化と市場参入戦略、海外投資家に対するディスティネーション・マーケティングを中心としている。2004年、早稲田大学にて、商学部教授に就任。コーポレート・コミュニケーション・デザイン、交渉、創造文化産業を担当。また、慶應義塾大学で非常勤講師を兼任している。



専務理事
上田 輝彦
WIPグループ代表 兼
WIPジャパン代表取締役

英国ケンブリッジ大学大学院：Diploma 修士（1994）
福井・兼業農家出身。中・高では卓球選手。数学・世界史・世界地理を愛好。上智大学（法学部）在学中、ソ連・東欧・中国を漫遊、その後、住友銀行（大阪）、英国ケンブリッジ大学大学院留学（歴史学部）を経て WIP 創業。オリンピック関連調査を皮切りに、多言語および海外市場を対象にした事業のみに特化し現在に至る。「グローバルビジネスほど面白いものはない」が信条。日本翻訳連盟（JTF）理事。



常務理事
田中 慎一
西陣織工業組合 総代

1956年 京都西陣で生誕。
1974年 京都市立洛陽工業高校紡織科卒業。
1980年 立命館大学経済学部卒業。卒業後、家業の帯地製造業に従事。
1989年 三代目田中伝機業店、店主を継承。
2003年 西陣織工業組合総代就任。
2008年 西陣織工業組合理事就任。現在に至る。



理事
Julia Maeda
Tokyo Personalised
ファウンダー
[欧州担当]

日本国内で10年以上マーケティングや広報分野のコンサルタントとして活躍した後、自身のコンサルティング会社「Tokyo Personalised」を設立。仙台市での居住経験があり、配偶者が青森の小さな町の出身であったことから、ゴールデンルート以外のエリアに外国人旅行者を誘客することに興味を持つ。日本のインバウンドウォーキングツアーのパイオニアである Walk Japan のマーケティングディレクターを務めた経験を活かし、欧米豪の富裕層を対象に、海外PR会社との連携や、旅行業界およびメディア業界への幅広いネットワークの活用を通して、山形出羽三山の山伏、庄内、瀬戸内の観光マーケティング戦略の立案支援等、様々なプロジェクトに従事している。



理事
Lauren Scharf
インバウンド事業
コンサルタント
[北米担当]

1993年から日本とアメリカを行き来するようになる。2011年後半に日米DMC(ディスティネーション・マネジメント・カンパニー)を共同設立し、本物の日本芸術・文化を海外の旅行者に紹介してきた。2016年前半に同社を退職しコンサルタントとして独立。日本にあるディスティネーションや体験アクティビティの開発、メディアや海外旅行者や旅行代理店へのPRを行ってきた。もっと多くの「富裕層」のインバウンド観光客に、ゴールデンルートの先にある地方へと足を運んでもらい、地方での観光を満喫してもらうことを目標としている。



理事
Aurélie Roperch
フランス在住：写真家
Nippon100主宰
[欧州担当]

フランスの地方新聞のジャーナリストとして数年勤務したのち、2015年夏に初めて日本を訪れ、自然の美しさに強い感動を覚えた。日本を訪れる多くの外国人が知らない、日本の魅力的な場所を紹介したいと考え、2017年に東京に移り住み、Julien Giry と共に、平成百景を探索することを決意し、旅ブログ Nippon100 でその模様を発信。2018年秋にはフランスで本が出版される予定。

■ 顧問の紹介（順不同）



顧問
山田 長満
税理士
川崎商工会議所 会頭

川崎商工会議所 会頭昭和22年10月1日 鹿児島県生まれ。慶應義塾大学大学院商学研究所修士課程修了。
平成19年10月 株式会社経理バンクホールディングス代表取締役社長に就任。昭和61年10月 一般財団法人日本起業家協会理事長に就任。
平成16年11月、川崎商工会議所副会頭を経て、平成22年11月、川崎商工会議所会頭に就任。



顧問
藤原 洋
株式会社ブロードバンドタワー代表取締役
会長 兼社長CEO
一般財団法人インターネット協会 理事長

1954年、福岡県生まれ。
1977年に京都大学理学部を卒業。1996年、東京大学工学博士号（電子情報工学）を取得する。
1977年に日本アイ・ピー・エム株式会社に入社。その後、日立エンジニアリング株式会社（現・株式会社日立産業制御ソリューションズ）、株式会社アスキーを経て、動画像符号化方式の研究・標準化活動を行いMPEG（エムペグ）の創設に参画。1996年に株式会社インターネット総合研究所（IRI）を設立し、代表取締役所長に就任する。2012年から現職。2015年、一般財団法人インターネット協会理事長に就任。代表著書に『ネットワークの覇者』（日刊工業新聞社）、『科学技術と企業家の精神』（岩波書店）、『第4の産業革命』（朝日新聞出版）など多数。



顧問
田路 至弘
弁護士
岩田合同法律事務所
執行パートナー

1982年、東京大学法学部卒業。
1982-1987年、株式会社神戸製鋼所勤務。
1991年、司法研修所修了（43期）。



顧問
木谷 哲夫
京都大学 産官学連携本部
IMS寄附研究部門教授

東京大学法学部卒、シカゴ大学政治学博士前期課程修了（M A）、ペンシルバニア大学 MBA
マッキンゼー・アンド・カンパニーにて、アソシエートプリンシパルを務め、自動車・機械・ハイテク・通信業界における戦略立案、オペレーション改善プロジェクト、金融機関の新規事業戦略プロジェクトなどを手がける。



顧問
渋澤 健
コモンズ投信株式会社 会長

1983年テキサス大学 BSCHEMICAL ENGINEERING 卒業。1984年（財）日本国際交流センター入社。1987年UCLA 大学 MBA 経営大学院卒業。1987年ファースト・ボストン証券会社（NY）入社、外国債券を担当。1988年JPモルガン銀行（東京）を経て、1992年JPモルガン証券会社（東京）入社、国債を担当。1994年ゴールドマン・サックス証券会社（東京）入社、国内株式・デリバティブを担当。1996年ムーア・キャピタル・マネジメント（NY）入社、アジア時間帯トレーディングを担当。1997年東京駐在員事務所設立。2001年シブサワ・アンド・カンパニー株式会社を創業し、2007年コモンズ株式会社を設立（2008年コモンズ投信へ改名し、会長に就任）。2012年公益法人日本国際交流センター理事長に就任。



顧問
Everett Kennedy Brown
写真家、文筆家

写真家、文筆家、東京大学先端科学技術研究センター非常勤講師。
1959年米国生まれ。1988年に初来日。1999年より「日本の懐かしい未来」の宣言でブラウンスフィールドを設立した。2003年よりepa通信社の日本支局を立ち上げ、日本支局長を務める。2017年より京都に移住し、日本文化に関する執筆、撮影企画、講演等に携わる。観光庁の「Japan Endless Discovery」スローガンのネーミングを始め、様々な地域ブランド事業に関わる。文化庁長官表彰被表彰者。著書：『俺たちのニッポン』（小学館、1999年）、『ガングロガールズ』（Koenmann、2001年）『日本力』（松岡正剛との共著・バルコ出版、2010年）、『日本の面影 - Echoes of Tradition』（Gallery A4出版、2014年）『Japanese Samurai Fashion』（赤々舎出版、2017年）、『失われゆく日本/Japan Endless Discovery』（小学館、2018年）



顧問
高 秀蘭
映画プロデューサー

台湾テレビのプロデューサーとしてキャリアを積み、1986年ニューウェイブを設立。以降、中国語圏の優れた監督の製作・配給に関わってきた。
カンヌ映画祭グランプリを受賞した台湾の侯孝賢（ホウ・シャオ・シェン）監督の「悲情城市」（1988年）、「戲夢人生」（1991年）のプロデュースを始め、中国の張芸謀（チャン・イーモウ）監督の「紅夢」（1991年）、「活着」上海ルーシュ（1995年）、「何平」（ハー・ピン）監督の「哀愁花火」のポストプロダクションを努めた。陣凱歌（チェン・カイコー）監督とは「さらば、わが愛／霸王別姫」（1993年／カンヌ映画祭パルムドール受賞）、「花の影」（1996年）



顧問
Ashley Harvey
AVIAREPS Japan
副支店長

観光業界に特化した世界最大規模のマーケティング・広報・総販売代理店企業である AVIAREPS Japan 副支社長。日本だけでなく、香港、シンガポールそしてヨーロッパなど世界各国と取引を行う。旅行取引をはじめとしてメディアやデジタル分野に精通し、国内・地域レベルでインバウンド・アウトバウンド事業に貢献している。



顧問
郁 志明
弁護士

岩田合同法律事務所 弁護士。
1959年8月、中華人民共和国上海生まれ。
1986年10月、中華人民共和国第一期全国司法試験合格。
1988年から日本留学。1996年から2002年、上海市金茂律師法律事務所勤務後、
2002年7月、外国法事務弁護士の資格を取得し、第一東京弁護士会に登録。



顧問
QUYEN TO PHAM
ベトナム在住：ジャーナリスト

A.S.E.A.N. 担当（ベトナム国籍・ベトナムハノイ在住：ジャーナリスト・29歳）
大学でジャーナリズムとコミュニケーションを学び現在に至る。
2012年にベトナムアカデミーで政治学の修士号と文学士号を取得。ベトナムテレビ、ベトナム国立TV、防衛テレビのテレビの司会及びレポーター、編集者として国営放送に関わるとともに記者とニュース編集者として活躍。



顧問
大和田 廣樹
映画プロデューサー

大学卒業後、メディア関連のコンサルタント業務を経て、96年に株式会社インターネット総合研究所（IRI）の設立に参画。
同社は、99年に東京証券取引所マザーズ市場の第1号として上場する。



顧問
前田 尚武
一級建築士／学芸員
／京都市美術館リニューアル準備室
企画推進ディレクター
／The Japan Project株式会社 取締役

1970年、東京生まれ。早稲田大学建築学科卒業後、1994年、同大学院修士課程修了。1998年、より森ビル株式会社にて「六本木ヒルズ」の設計に従事。2003年、森美術館開館より同美術館にて展示デザイン、建築展企画、国内外の美術館・博物館計画、パブリックアート計画などに携わる。2019年、京都市京セラ美術館に移籍し、京都と東京を拠点に美術館・博物館の企画やデザインを中心に活動。2018年、日経アーキテクチャ「10大建築人2019」第7位に選定。「メタボリズムの未来都市展」（2011年）、「建築の日本展」（2018年）など一連の企画で2019年度日本建築学会文化賞受賞。法政大学兼任講師、愛知県立芸術大学非常勤講師、環境芸術学会理事他、文化行政関連の地方自治体専門委員なども務める。



顧問
遠藤 洋路
熊本市教育委員会教育長

1974年、高知県生まれ。東京大学法学部卒業、ハーバード大行政大学院修士（公共政策学）。
1997年、旧文部省に入省し、生涯学習、初等中等教育、知的財産、スポーツ、国際交流などの分野を担当。在職中に、霞が関の改革を目指すNPO法人「新しい霞ヶ関を創る若手の会（プロジェクトK）」理事を務める。



顧問
佐賀関 等
NY在住：『COOL JAPAN NY
Brooklyn K's Gallery』代表
[北米担当]

大分県別府市生まれ。職業能力開発大学校 造形工学科卒業。
(株)資生堂宣伝部に入社し、パリ、ミラノ、NY 駐在経験後に独立。
その後、アート&デザインエージェンシー(株)SAGA CREATIVE をアメリカで設立。
J コラボ：「海外から見る日本文化の再考」をテーマにした NY 州認可の非営利団体を運営。Webを中心に日本文化を様々な発信。国連や多くの企業ともコラボで日本文化を発信するイベントなどを行ったり、様々な教育プログラムを開発している。



顧問
山内 絢人
グローバルイノベーター、
株式会社Glocal Innovation
Holdings 代表取締役

1988年長野県飯田市生まれ。東京大学法学部卒。ロンドンビジネススクール・ファイナンス修士号、ケンブリッジ大学・企業法修士取得。2011年財務省入省後、国際局(G7/G20/IMF関連政策を担当)、主計局(財政関連法規を担当)を経て、「事業家として、自らリスクを取りやり抜くことでこそ社会を良くできる」との思いから退職。地元飯田市をはじめ、日本の地方にこそ今後の日本の可能性があるとの思いから、全国各地で地方創生関連事業を行っている。一般社団法人ナショナルパークツーリズムリーグ代表理事。



顧問
古屋 星斗
リクルートワークス研究所 研究員
一般社団法人スクールトゥワーク 代表理事

大学院（教育社会学）修了後、経済産業省入省。
産業人材政策、クリエイティブビジネス振興、福島復興に携わり、アニメの制作現場から、東北の仮設住宅まで駆け回る。2017年、同省退職。現在はライフテーマである、次世代の若者のキャリアづくりについて、研究者として活動。対話型キャリア教育を実践する、一般社団法人スクール・トゥ・ワークを創設。



・受賞対象数:97

2015年 受賞アイテム

- | | | |
|-------------------------|---------------------|-------------|
| ① 曲げわっぱ | ⑦ MIRAI | ⑬ ハードロックナット |
| ② 箱根山テラス | ⑧ キャラクター弁当 | ⑭ 堺刃物 |
| ③ さいたま市 大宮盆栽美術館 | ⑨ 鯖江のめがね | ⑮ 豊後高田 昭和の町 |
| ④ 東京スカイツリー®のライティングデザイン | ⑩ RED&WHITE | ⑯ 黒川温泉の意匠 |
| ⑤ スーパープラネタリアム「MEGASTAR」 | ⑪ 15.0% アイスクリームスプーン | ⑰ ランドセル |
| ⑥ デザイン浴槽 ERN Series | ⑫ 日本酒で乾杯条例 | ⑱ ティッシュ配り |

2017年 受賞アイテム

- | | | |
|-----------------------------|----------------------------|-------------------|
| ① バックカントリーツアー | ⑩ 建築の日本展:その遺伝子のもたらすもの | ⑳ guntu/ガンツウ |
| ② 幌加内そばとそば祭 | ⑪ フィギュアみやげ | ㉑ わだつみの精 |
| ③ 民間ロケット事業 | ⑫ LIMEX 石から紙やプラスチックに代わる新素材 | ㉒ 藍染杉 |
| ④ 大谷資料館 | ⑬ スノーモンキー | ㉓ 線香花火 筒井時正 花々 |
| ⑤ 富嶽三六〇 | ⑭ 農家民泊 | ㉔ 五島列島小値賀島の古民家ステイ |
| ⑥ 世界キャラクターさみっつin羽生 | ⑮ Tour du Lac Biwa | ㉕ 与路島 珊瑚石壁および |
| ⑦ 西川村とひとつほ茶室 | ⑯ カーボン(炭)製鍋 アナオリカーボンポット | サガリバナ小径とハンミヤ島 |
| ⑧ 大里地区の玉石垣と中の郷の玉石垣の古民家喫茶中之郷 | ⑰ セクスイ豊「MIGUSA」 | ㉖ 古民家再生 |
| ⑨ 大凸部(おおとんぶ)展望台 | ⑱ ロースタイルマッサーージチェア H | |
| | ⑲ コウノトリ育むお米 | |

2019年 受賞アイテム

- | | | |
|---------------------------|----------------------------|--------------------|
| ① 桜流鏝馬 | ⑱ 近江湖西の山城と水城 | ⑶ ウッドボードク |
| ② 弘前さくらまつり | ⑳ 神勝寺 禅と庭のミュージアム | ⑷ ミストミラー 曲げ組子「波」 |
| ③ ショウナイホテルズスイデンテラス | ㉑ せとうち古民家ステイズ | ⑸ ウォッシュレット® ネオレスト |
| ④ ボτανカルガーデン アートビオトープ「水庭」 | ㉒ 俵山温泉の街並みと湯治文化 | ⑹ 鳥飼酒造の米焼酎 |
| ⑤ 大内宿 | ㉓ 大島紬の体験 夢おりの郷 | ⑺ ハサミボーセリン |
| ⑥ 急行飯田線秘境駅号 | ㉔ 夕張メロン | ⑻ 仙巖園と薩摩切子 |
| ⑦ 草津温泉湯畑 | ㉕ 組子建具 | ⑼ 屈斜路湖畔温泉とキャンプ場 |
| ⑧ 渋谷スクランブル交差点 | ㉖ 水引 | ⑽ 美笹川の河口からの支笏湖畔の絶景 |
| ⑨ 清水溪流広場(濃溝の滝・亀岩の洞窟) | ㉗ 家族型ロボット | ⑾ 八幡平ドラゴンアイ |
| ⑩ 江之浦測候所 | ㉘ ヤマカワラタン | ⑿ 英国大使館別荘記念公園 |
| ⑪ 奥大井湖上駅 | ㉙ 江戸からかみ | ⑿ 上高地・河童橋からの絶景 |
| ⑫ 三方五湖レインボーライン山頂公園足湯の展望台 | ⑳ 「はやぶさ」「はやぶさ2」 | ⑿ 尾瀬ヶ原 |
| ⑬ 松阪牛の牛銀本店 | ㉑ KINOE・豊座 | ⑿ 海女小屋体験施設さとうみ庵 |
| ⑭ 生駒山上遊園地の夜景 | ⑳ 城端しけ絹を使用した襖紙、製品 | ⑿ 摩耶山の夜景 |
| ⑮ 保津川下り | ⑳ 唐織(西陣織 能装束) | ⑿ 摩天崖とローソク島 |
| ⑯ 穴観音と由良川橋梁を走る列車 | ㉒ 漆器照明 | ⑿ 白谷雲水峡とヤクスギランド |
| ⑰ ヘラブナ釣りと紀州ヘラ竿の町橋本 | MICHIKAKE・SHIZUKU・KOMOREBI | ⑿ アマミノクロウサギ観察小屋 |
| ⑱ 商店街ホテル 講 大津百町 | ⑳ 琵琶湖の真珠製品 | ⑿ 渡嘉敷島の阿波連ビーチ |



1 ~ 18



1 ~ 26



1 ~ 53

